

平成28年度 邑楽町第六次総合計画 基本計画施策評価シート(結果)

基本施策	具体的な事業 取組状況 (PD)	KPI① 実績点数 (D)	KPI② 実績点数 (D)	KPI 課題捉方 (C)	KPI 改善方法 (A)	総合評価
(1)総合的な医療サービスの提供	25.00点	15.00点	0.00点	7.50点	6.25点	53.75点
(2)健康づくりの推進	37.50点	14.42点	15.00点	7.03点	6.56点	80.51点
(3)地域福祉活動の推進	30.36点	15.00点	15.00点	6.09点	5.94点	72.39点
(4)高齢者福祉の推進	37.50点	14.54点	15.00点	5.94点	6.09点	79.07点
(5)障がい者福祉の充実	30.00点	10.80点		5.31点	5.47点	51.58点
(6)社会保障制度の健全な運営	37.50点	15.00点	14.66点	6.41点	6.25点	79.82点
(7)子育て支援の充実	45.00点	28.56点		5.31点	5.47点	84.34点
(8)ひとり親福祉の充実	41.67点	30.00点		7.03点	7.03点	85.73点
(9)消防力と救急体制の充実	45.83点	15.00点	14.05点	7.81点	5.94点	88.63点
(10)防犯対策の推進	50.00点	15.00点	15.00点	7.34点	7.03点	94.37点
(11)危機管理体制の整備	41.67点	15.00点	15.00点	7.50点	7.66点	86.83点
(12)交通安全対策の推進	50.00点	10.00点	15.00点	6.72点	6.41点	88.13点
(13)消費者の安全対策の推進	37.50点	30.00点		7.81点	7.50点	82.81点
(14)相談事業の拡充	41.67点	7.50点	7.50点	6.88点	7.66点	71.21点
(15)農業の振興	27.50点	30.00点		7.19点	7.19点	71.88点
(16)工業の振興	31.25点	30.00点		7.34点	6.88点	75.47点
(17)商業の振興	25.00点	0.00点		6.25点	6.41点	37.66点
(18)良好な就労環境の整備	37.50点	30.00点		5.78点	5.63点	78.91点
(19)観光活動の活発化	37.50点	30.00点		8.13点	7.81点	83.44点
(20)計画的な土地利用の推進	28.13点	28.97点		7.50点	6.25点	70.85点
(21)交通環境の整備	25.00点	15.00点	14.55点	6.56点	6.41点	67.52点
(22)緑と水辺の保全と整備	15.63点	14.91点	15.00点	6.56点	6.25点	58.35点
(23)良好な住環境と市街地形成	21.88点	14.10点	14.22点	6.25点	6.09点	62.54点
(24)安定した上水道の供給	100.00点					100.00点
(25)温暖化防止対策の推進	37.50点	30.00点		5.16点	5.00点	77.66点
(26)快適な生活環境の創造	34.38点	0.00点		4.53点	3.59点	42.50点
(27)循環型社会の形成	35.00点	14.89点	14.47点	6.25点	6.56点	77.17点
(28)幼児教育・保育の充実	46.88点	15.00点	13.31点	6.88点	7.03点	89.10点
(29)質の高い学校教育の推進	34.38点	14.61点	15.00点	7.66点	7.34点	78.99点
(30)社会教育の振興と生涯学習社会の推進	40.63点	15.00点	14.88点	8.59点	8.13点	87.23点
(31)青少年の健全育成	45.83点	13.29点	12.88点	7.97点	7.81点	87.78点
(32)スポーツの振興	46.88点	15.00点	15.00点	8.28点	7.34点	92.50点
(33)文化財の保護と活用	33.33点	20.71点		7.81点	7.50点	69.35点
(34)芸術文化の振興	45.83点	15.00点	15.00点	8.28点	7.03点	91.14点
(35)多文化共生・国際化の推進	32.50点	20.00点		6.25点	6.25点	65.00点
(36)人権の尊重・男女共同参画社会の推進	40.00点	25.20点		6.72点	6.25点	78.17点
(37)地域コミュニティ活動の推進	37.50点	30.00点		7.19点	6.25点	80.94点
(38)情報共有と町民参画の推進	25.00点	15.00点	14.90点	6.72点	6.72点	68.34点
(39)協働のまちづくりの推進	40.63点	8.00点	12.50点	7.50点	7.50点	76.13点
(40)情報通信技術(ICT)の推進	25.00点	16.00点		5.94点	6.09点	53.03点
(41)効率・効果的な行政運営の推進	35.00点	9.79点		6.72点	5.94点	57.45点
(42)財政運営の健全性の確保	25.00点	30.00点		6.56点	6.72点	68.28点
(43)広域行政の推進	37.50点	24.00点		6.88点	6.56点	74.94点

※点数上限が違う箇所があるので縦列の平均点を足しあけても総合平均点とは異なります。

/50or100点 /15or30点 /15点 /10点 /10点 /100点

平均

37.2点 18.1点 13.5点 6.9点 6.6点

74.92点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課		
	基本計画	_1総合的な医療サービスの提供			担当及び	KPI②担当課 健康福祉課		
目的	町民誰もが、いつでも、どこでも、安心して適切な医療を受けられる体制を整える。							
P D C A (P D)	PLAN			DO				
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	地域医療体制の確立		健康福祉課	あまり取り組めていない	25	50.0	
	取組内容	地域医療体制の確立については、太田・館林地域医療対策協議会等で議論がなされていますが、医師不足は全国的にも深刻で、医療機関の適正利用や正しい知識についての普及・啓発に努めました。						
	(2)	高齢者医療の充実		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	医療・介護等の専門職や地域の方々との他職種の協働による地域ケア会議を開催し、個別課題の解決、地域の課題の把握等を行いました。						
	(3)	救急医療の充実		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	救急医療において、前橋地域への患者の流出もみられますが、中核病院である館林厚生病院が救急の受け入れを担っています。救急医療、当番医制度などの救急医療知識の普及・啓発に努めました。						
	(4)						点数	
	取組内容							
(5)						25.00		
取組内容								
(6)								
取組内容								
(7)						達成率		
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	中核病院である館林厚生病院の常勤医師の確保(小児科)				<p>(人) 指標 成果 達成率</p> <p>4.0 2.0 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	達成率 100.0% ×係数 15 点数 15.00	
	H32	3.0		単位	人			
	年度	指標		成果	達成率			
	H28	1.0	人	1.0	人			100.0%
	H29	2.0	人		人			#N/A
	H30	2.0	人		人			#N/A
	H31	3.0	人		人			#N/A
H32	3.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	中核病院である館林厚生病院の常勤医師の確保(産婦人科)				<p>(人) 指標 成果 達成率</p> <p>4.0 2.0 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p> <p>FALSE</p>	達成率 0.0% ×係数 15 点数 0.00	
	H32	3.0		単位	人			
	年度	指標		成果	達成率			
	H28	1.0	人	0.0	人			0.0%
	H29	1.0	人		人			#N/A
	H30	1.0	人		人			#N/A
	H31	2.0	人		人			#N/A
H32	3.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】中核病院である館林厚生病院に、小児科や産婦人科の常勤医師が少ないため隣接地域との間で患者の流出がみられる。地域医療構想において、問題なのは、太田と館林邑楽の二次医療圏が1つだということである。太田も医療資源が少ないが、館林邑楽はもっと少ない。このまま二次医療圏で病床数などの数値が決められた場合、館林邑楽の医療は今後弱体化してしまう。					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】隣接地域だけでなく栃木県等隣接圏域との連携も踏まえた医療施設の役割分担と機能分化が必要。また、限られた医療資源を効率的・効果的に活用するため、将来の人口や医療需要の動向、将来のあるべき医療提供体制の方向性について共有しながら、地域の実情に応じた取組みを進める。					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	25.00点 /50点	15.00点 /15点	0.00点 /15点	7.50点 /10点	6.25点 /10点	53.75点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち		基本計画 KPI①担当課	健康福祉課		
	基本計画	2_健康づくりの推進		担当及び KPI②担当課	健康福祉課		
目的	町民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、自らが進んで健康づくりに取り組み、生涯にわたって健康が維持できる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	健康意識の普及・啓発	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	75.0	
	取組内容	健康おうら21(健康増進計画・食育推進計画)を策定し、健康意識の普及・啓発に努めました。また、保健センターを拠点に健康ウォーキング、ヨガ、スロージョギング教室等、各種健康教室の開催などを推進しました。					
	(2)	健康チェック体制の強化	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	生活習慣病予防のため、適切な生活習慣の啓発・指導に努めるとともに、疾病の早期発見・早期治療を目的に、町民の利便性を高めた健診体制の整備を図りました。また、死因原因のトップとなっているがんを早期に発見するため、胃がん・大腸がん検診や女性特有のがん検診など、各種がん検診を推進し、がんに関する知識の普及啓発など健康教育を充実させました。					
	(3)	感染症予防対策の強化	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	各種感染症の情報提供により予防知識の普及・啓発をするとともに、新型インフルエンザなどの新たな感染症について、発生時に早期対応できる体制の整備を図りました。					
	(4)	精神保健体制の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	こころの健康相談等の相談体制の充実、家庭訪問による課題把握、関係機関との連携強化に努めました。また、自殺予防対策として、その要因となっているうつ病などに関する講演会やゲートキーパー養成講座を開催しました。					
(5)	健康増進活動の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	37.50		
取組内容	健康ウォーキングなど、主体的かつ継続的に取り組める健康増進活動の充実と自主サークルの育成や支援、地域での活動支援を図りました。						
(6)	食育の推進	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75			
取組内容	食に関する知識の普及啓発や食育に関連する教室等の開催により、正しい食習慣からの健康づくりを推進しました。						
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	大腸がん検診受診率				達成率	
	H32	35.0		単位	%	96.1%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	33.6	%	32.3	%	15	
	H29	34.0	%		%	点数	
	H30	34.4	%		%	#N/A	
	H31	34.7	%		%	#N/A	
H32	35.0	%		%	#N/A		
						14.42	
目 標 ② (D)	KPI	糖尿病による死亡率(人口10万人当たり)				達成率	
	H32	17.0		単位	人	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	18.5	人	15.1	人	15	
	H29	18.0	人		人	点数	
	H30	17.5	人		人	#N/A	
	H31	17.2	人		人	#N/A	
H32	17.0	人		人	#N/A		
						15.00	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	点数
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】食生活や運動などの望ましい生活習慣づくりに取り組んでいるが、依然としてがん、循環器疾患、糖尿病などの生活習慣病になる人は増加傾向にある。また、がん検診受診料金を一律500円に下げたが、受診者数が伸びなかった。					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.03
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】各種がん検診の受診を促進させ、早期発見と早期治療に努めるとともに、生活習慣病の早期発見や重症化予防に努めることを目的に、糖尿病重症化予防計画を作成し糖尿病予防対策の強化に努める。					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	6.56
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	14.42点 /15点	15.00点 /15点	7.03点 /10点	6.56点 /10点	80.51点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課		
	基本計画	3.地域福祉活動の推進			担当及び	KPI②担当課 健康福祉課		
目的	町民誰もが家庭や地域のなかで「その人らしい自立した生活」を送ることができるように、地域での「助け合い」「支え合い」の体制を整える。							
P D C A (P D)	PLAN			DO				
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	地域福祉計画の取組		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	60.7	
	取組内容	地域福祉計画に基づき、社会福祉協議会や関係機関と協力や協議を行いながら計画を推進しました。						
	(2)	福祉思想の普及・啓発		健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	広報紙やホームページを活用し、地域福祉や人権に関する広報を行いました。また、7月に「社会を明るくする運動」に関する講演会を開催しました。						
	(3)	民生委員・児童委員活動の充実		健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	毎月の定例会や年4回の視察研修会や郡内民生委員との意見交換会など、積極的に参加しました。また、住民からの相談にも応じ、関係機関との連携を行いました。						
	(4)	社会福祉協議会の充実		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	健全な財政運営のため、会員への加入促進や共同募金配分金の確保を行いました。「地域福祉活動計画」推進のため、各関係機関と連携をとりながら事業を行いました。						
(5)	NPO・ボランティア活動の育成		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	30.36		
取組内容	町民がボランティア活動に関心を持つように、各種入門講座等を開催しました。また、災害に特化したボランティアグループの育成を行いました。							
(6)	助け合い運動の推進		健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75			
取組内容	助け合いの精神を町民に呼びかけるため「町民体育祭」で募金活動を行いました。また、6月1日を基準日として65歳以上のひとり暮らし高齢者を民生委員が訪問し、見守りが行える体制づくりを行いました。							
(7)	避難行動要支援者の行動計画策定		安全安心課	一部取り組んでいる	50	30.36		
取組内容	避難行動要支援者名簿の作成及び関係機関との共有は終了。今後は随時更新を行っていく予定。行動計画の策定については、今後行っていく予定。							
目 標 ① (D)	KPI	ボランティア団体数					<p>(団体) 指標 成果 達成率</p> <p>10.0 ● 100.0% 5.0 50.0% 0.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	7.0		単位	団体			達成率
	年度	指標		成果		達成率		×係数
	H28	5.0	団体	5.0	団体	100.0%		15
	H29	5.0	団体		団体	#N/A		点数
	H30	6.0	団体		団体	#N/A		15.00
	H31	6.0	団体		団体	#N/A		
H32	7.0	団体		団体	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	NPO法人数					<p>(法人) 指標 成果 達成率</p> <p>10.0 ● 100.0% 5.0 50.0% 0.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	8.0		単位	法人			達成率
	年度	指標		成果		達成率		×係数
	H28	6.0	法人	6.0	法人	100.0%		15
	H29	6.0	法人		法人	#N/A		点数
	H30	7.0	法人		法人	#N/A		15.00
	H31	7.0	法人		法人	#N/A		
H32	8.0	法人		法人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	30.36点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	6.09点 /10点	5.94点 /10点	≒	72.39点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり				
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち		基本計画 K P I ①担当課	健康福祉課	
	基本計画	4.高齢者福祉の推進		担当及び K P I ②担当課	健康福祉課	
目的	高齢者が住み慣れた地域で、安心して元気に暮らし続けることができるように、保健・福祉・医療の環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	総合的な高齢者福祉対策の推進	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	75.0
	取組内容	医療と介護が連携し、退院後の生活や療養を支えることができるよう退院調整ルールを策定しました。				
	(2)	介護予防の推進	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数
	取組内容	運動指導士による運動指導や介護予防の指導・助言をします。元気教室や、認知症予防のための運動教室、行政区サロン等の支援を行った。				
	(3)	生きがい対策の推進	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%
	取組内容	家に閉じこもりがちな高齢者の生きがいを創出するための生きがい活動通所支援事業として、事業所を1カ所増やし2カ所としました。				
	(4)	高齢者福祉施設整備の推進	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	福祉センター寿荘の「トイレ修繕」「雨漏り修繕」を行い、施設の整備を行いました。また、高齢者の娯楽である「カラオケ装置」が老朽化したため、買い換えを行いました。				
(5)	地域支援事業の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	37.50	
取組内容	緊急通報体制については、28年度は新規で38台増設し、全体では114台となりました。住民主体の生活支援サービスが利用できるような地域づくりを支援する、邑助けネットワーク協議体のたちあげ、困難事例の検討や地域の課題把握を行う他職種の協働による地域ケア会議を開催。在宅医療・介護連携の推進を行った。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	高齢者活力センター登録者数				達成率
	H32	200.0		単位	人	96.9%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	130.0	人	126.0	人	96.9%
	H29	140.0	人		人	#N/A
	H30	160.0	人		人	#N/A
	H31	180.0	人		人	#N/A
H32	200.0	人		人	#N/A	
						15 点数
						14.54
目 標 ② (D)	KPI	生きがい活動通所事業所数				達成率
	H32	3.0		単位	か所	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	2.0	か所	2.0	か所	100.0%
	H29	2.0	か所		か所	#N/A
	H30	2.0	か所		か所	#N/A
	H31	3.0	か所		か所	#N/A
H32	3.0	か所		か所	#N/A	
						15 点数
						15.00
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】目標①については若い人の入替えが多かった事と事故防止のため75歳以上の人への面接を行い、適正な人員配置を行ったため、目標には達しませんでした。 【KPI②】目標②については、H28より2か所となり高齢者の居場所づくりと地域交流を図っています。				課題の捉え方	点数
				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 8 C 5点 6 D2.5点 2 E 0点 0	5.94	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】目標①については、社協だよりによる広報や入会説明会を行うなど、普及啓発を積極的に行います。 【KPI②】目標②については、高齢者の居場所づくりとなるよう継続して事業を実施していくとともに、更なる充実を目指します。				解決・改善の捉え方	点数
				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 7 C 5点 9 D2.5点 0 E 0点 0	6.09	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 79.07点 /100点
	37.50点 /50点	14.54点 /15点	15.00点 /15点	5.94点 /10点	6.09点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課		
	基本計画	5.障がい者福祉の充実			担当及び	KPI②担当課		
目的	障がいを持つ人が、地域のなかで安心して自立した生活を送り、社会活動に参加できる環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO				
	(1)	保健・医療の充実		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	60.0	
	取組内容	・障がい者やその家族が在宅サービスを利用できるよう、また選択肢の幅が広がるよう、他職種が連携したケース検討会等実施しました。						
	(2)	福祉サービスの充実		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	・重度心身障害者(児)や高齢重度障害者の生活が安定するようなサービスを実施しました。 ・重度心身障害者(児)や高齢重度障害者の生活環境が改善するようなサービスを実施しました。						
	(3)	広報活動の推進とボランティア活動の支援		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	・広報活動の推進とボランティア活動の支援に関しては、社会福祉協議会で実施しました。 (広報誌やパンフレット等により広報・啓発、ボランティア体験の機会の提供)						
	(4)	社会参加の促進		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	・障害の早期発見・早期対応のための助言等の支援に努めました。 ・障害者雇用・スポーツ・レクリエーション・文化活動の促進に関しては、社会福祉協議会で実施しました。 ・障害者優先調達法に基づき、邑楽町障害者就労施設等からの物品等の調達方針を定めました。						
	(5)	社会環境の整備		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	30.00	
取組内容	・(腎臓機能障害者等を含む)障害者や高齢者等に対して、交通費を助成しました。							
(6)								
(7)								
目 標 ① (D)	KPI	就労移行支援(毎月の実利用人数)					達成率	
	H32	7.0		単位	人		36.0%	
	年度	指標		成果			達成率	×係数
	H28	5.0	人	1.8	人		36.0%	30 点数
	H29	5.0	人		人		#N/A	
	H30	6.0	人		人		#N/A	
	H31	6.0	人		人		#N/A	
H32	7.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI						達成率	
	H32			単位			—	
	年度	指標		成果			達成率	×係数
	H28						#N/A	— 点数
	H29						#N/A	
	H30						#N/A	
H31					#N/A			
H32					#N/A			
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】本人の状態により、利用が困難になったり、就労継続支援に移行する例があった。 【KPI②】					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】 本人の状態や状況を確認し、無理の無い支援計画の元に利用を開始する。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	30.00点 /50点	10.80点 /30点	— 一点	5.31点 /10点	5.47点 /10点	51.58点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 住民課		
	基本計画	6.社会保障制度の健全な運営			担当及び	KPI②担当課 住民課		
目的	社会保障制度を健全かつ適正に運用し、町民誰もが生涯、安心して自立した生活を維持できる環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN			DO				
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	国民健康保険の健全な運用		住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	平成30年度広域化に向け、国民健康保険税の賦課割合を平成29年度から段階的に改善する準備を整えた。また、生活習慣病や重症化予防を目指し、保険事業実施体制・内容について保健センターと協議を重ねた。						
	(2)	国民年金制度の充実		住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	年金制度の理解促進と普及を図るため、毎月「広報おうら」で啓発活動を行いました。また、資格取得や免除・納付猶予などの手続きが的確に行えるよう相談体制の充実につとめるとともに、丁寧・迅速な申請受付に努めた。						
	(3)	生活困窮者の自立へ向けた支援の充実		健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	生活困窮者の相談については、社会福祉協議会や館林保健福祉事務所とも連携を取りながら早急な対応を行いました。						
	(4)	後期高齢者医療制度の適正な運営		住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	低所得者層への制度周知として、入院時の食事代を軽減できる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の一斉勧奨を行い、約250件の新規申請を受理した。						
(5)	介護保険制度の適正な運営		健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	37.50		
取組内容	広報紙やパンフレットを活用し、介護保険制度に関する情報提供を行いました。介護認定審査会への適切な運営、事業者に対する指導・助言を適宜行いました。							
(6)								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	特定健診受診率(国民健康保険)				<p>(%) 指標 成果 達成率</p> <p>70.0 ● 100.0%</p> <p>60.0 50.0%</p> <p>50.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	達成率 100.0% ×係数 15 点数 15.00	
	H32	60.0		単位	%			
	年度	指標	成果	達成率				
	H28	54.5	%	56.8	%			100.0%
	H29	56.0	%		%			#N/A
	H30	57.5	%		%			#N/A
	H31	59.0	%		%			#N/A
H32	60.0	%		%	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	特定健診受診率(後期高齢者医療保険)				<p>(%) 指標 成果 達成率</p> <p>100.0 ● 100.0%</p> <p>50.0 50.0%</p> <p>0.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	達成率 97.7% ×係数 15 点数 14.66	
	H32	60.0		単位	%			
	年度	指標	成果	達成率				
	H28	48.0	%	46.9	%			97.7%
	H29	51.0	%		%			#N/A
	H30	54.0	%		%			#N/A
	H31	57.0	%		%			#N/A
H32	60.0	%		%	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】法定報告確定時期の都合で、目標①は前年度(H27)、目標②は当年度(H28)の受診率を使用している。定期的に医療機関で受診しているため健診は受けない、と連絡をいただくことがある。 【KPI②】KPI①及びKPI②の内容を含む					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】重症化予防・健康増進につなげるため、定期的に通院していても、普段検査していない項目がある場合はできるだけ健診を受けるなど、健診未受診者への勧奨にも重点を置く計画。 【KPI②】KPI①及びKPI②の内容を含む					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	37.50点 /50点	15.00点 /15点	14.66点 /15点	6.41点 /10点	6.25点 /10点	79.82点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり				
	基本方針	基本方針2安心して子どもを産み育てられるまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課
	基本計画	7.子育て支援の充実			担当及び	KPI②担当課
目的	家庭や地域において、安心して子どもを産み育てることのできる環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	安心して出産できる支援の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	進捗平均
	取組内容	妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦委託健康診査の受診券14回分を交付するとともに、母親の仲間づくりと父親の育児参加を目的とした両親学級を開催しました。また、平成28年度より産後の育児不安や母体に関する悩み等を軽減することを目的とした産後ケア事業を実施し支援の充実を図りました。				90.0
	(2)	子育て環境の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	保育園における延長保育や幼稚園における一時預かりなど継続的に保育ニーズの対応を行った。また、保育士の研修による資質の向上や保育士の確保に努めた。				50%
	(3)	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実	子ども支援課(生涯)	計画調書通り取り組んでいる	100	
	取組内容	民間学童クラブの施設改築に補助を行い、利用定員の拡充を実施し、学童保育の充実を図った。				点数
	(4)	地域ぐるみの子育て支援の推進	子ども支援課(健福)	計画調書通り取り組んでいる	100	
	取組内容	育児に関する情報の提供や交流の場である地域子育て支援センターにおいて地域子育て支援拠点事業を実施し、環境整備の向上を図った。				45.00
	(5)	子ども医療制度の充実	住民課	計画調書通り取り組んでいる	100	
取組内容	中学生までの医療費無料化に加え、町単独事業として平成28年4月診療分から高校生世代の入院のみ無料化を開始した。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	合計特殊出生率				達成率
	H32	1.33		単位	人	95.2%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	1.25	人	1.19	人	95.2%
	H29	1.27	人		人	#N/A
	H30	1.29	人		人	#N/A
	H31	1.31	人		人	#N/A
H32	1.33	人		人	#N/A	
						集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります (人) 指標 成果 達成率
目 標 ② (D)	KPI	FALSE				達成率
	H32			単位		—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					#N/A
	H29					#N/A
	H30					#N/A
	H31					#N/A
H32					#N/A	
						0 1.0 0.5 0.0 指標 成果 達成率
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。				策定委員会評価欄	
	【KPI①】勤労妊婦が約65%と多いためか両親学級参加者が少ない。 【KPI②】				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				策定委員会評価欄	
	【KPI①】両親学級を1コース2日間から1コース3日間に増やし、休日も入れる。 【KPI②】				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	45.00点 /50点	28.56点 /30点	— 一点	5.31点 /10点	5.47点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針2安心して子どもを産み育てられるまち			基本計画	KPI①担当課	子ども支援課	
	基本計画	8.ひとり親福祉の充実			担当及び	KPI②担当課		
目的	ひとり親家庭が自立して、安定した生活を送ることができる環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO				
	(1)	就業支援の充実	子ども支援課	取組状況	進捗	進捗平均		
	取組内容	児童扶養手当現況届時や新規申請、生活相談において母子家庭等就業・自立支援センター作成のリーフレットを活用し情報提供を行った。また、ひとり親家庭の子どもの保育所入所申し込みの調整時の優先度を高めたり、学童保育所に対しての保護者負担の軽減のための助成も継続的に実施。				100	83.3	
	(2)	相談体制の充実	子ども支援課(健福)	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数		
	取組内容	状況に応じて、民生委員・児童委員と連携し、相談に適切に対応できるよう努めた。					50%	
	(3)	生活支援の充実	子ども支援課(住居・健康)	概ね計画通り取り組んでいる	75			
	取組内容	ホームページによる手続等の情報提供や、窓口での手続きにおける詳細な説明等を行い、適正な事務処理を行った。福祉医療については、所得制限を設けず医療給付が受けられるよう負担軽減を実施。また、入学進学支度金支給や町営住宅入居希望について特例制度による優遇抽選も実施。					41.67	
	(4)					点数		
	取組内容						41.67	
	(5)							
取組内容						41.67		
(6)								
取組内容						41.67		
(7)								
取組内容						41.67		
(7)								
目 標 ① (D)	KPI	福祉医療費受給者のうち所得税課税対象者の割合					達成率	
	H32	32.0		単位	%		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	30.4	%	32.4	%		100.0%	30
	H29	30.8	%		%		#N/A	点数
	H30	31.2	%		%		#N/A	30.00
	H31	31.6	%		%		#N/A	
H32	32.0	%		%	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI						達成率	
	H32			単位			—	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28						#N/A	—
	H29						#N/A	—
	H30						#N/A	—
	H31						#N/A	—
H32					#N/A	—		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】児童扶養手当の申請時に、県の就業支援制度についての案内を実施し、ひとり親家庭の就業の雇用上における有利性なども説明をした。本年度目標①では、目標は達成しているが、体調面が優れずに就業を諦めているケースも見受けられた。 【KPI②】					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】体調が優れず就業を諦めているなどは、健康面における支援の必要性から、健康に関する相談窓口の案内をし、不安の軽減や早期治療につなげ、自立への推進を図れるようにする。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	41.67点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.03点 /10点	7.03点 /10点	≒	85.73点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画 担当及び	KPI①担当課 安全安心課	
	基本計画	9.消防力と救急体制の充実			KPI②担当課 安全安心課	安全安心課	
目的	町民の生命、財産を守るために、消防及び救急・救助の体制を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	火災予防の推進	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	91.7	
	取組内容		邑楽消防署と連携し、啓発活動等を推進した。				
	(2)	消防力の充実・強化	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容		常備及び非常備消防に対する負担金を、消防組合に対して支出。				
	(3)	救急・救助体制の整備	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容		常備及び非常備消防に対する負担金を、消防組合に対して支出。				
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					45.83		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	公共施設のAEDの設置数				達成率	
	H32	23.0		単位	か所	100.0%	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28	21.0	か所	21.0	か所	100.0%	
	H29	21.0	か所		か所	#N/A	
	H30	22.0	か所		か所	#N/A	
	H31	22.0	か所		か所	#N/A	
H32	23.0	か所		か所	#N/A		
						15.00	
目 標 ② (D)	KPI	住宅用火災警報器の普及率				達成率	
	H32	80.0		単位	%	93.7%	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28	63.0	%	59.0	%	93.7%	
	H29	67.0	%		%	#N/A	
	H30	71.0	%		%	#N/A	
	H31	75.0	%		%	#N/A	
H32	80.0	%		%	#N/A		
						14.05	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】関係課による積極的な設置計画が進んでおり順調に推移している。 【KPI②】住宅用火災警報器の設置に対して、義務化されたことを周知できていない部分があり、また罰則もないため、特に既存住宅において普及が進んでいない。また普及率の数値についても各消防本部等によって算出方法が異なる標本調査であることから、数値の乱高下があることがある等の懸念がある。					課題の捉え方	点数
		A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点				7.81	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】今後も継続的にAED未設置の公共施設へのAED設置を推進していく。 【KPI②】消防組合及び邑楽消防署と連携の上、更なる普及啓発を推進していく。また複数年蓄積したデータを平均化して使用する等精度を上げる工夫をしていく。					解決・改善の捉え方	点数
		A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点				5.94	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	45.83点 /50点	15.00点 /15点	14.05点 /15点	7.81点 /10点	5.94点 /10点	≒	88.63点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画	KPI①担当課 安全安心課	
	基本計画	10.防犯対策の推進			担当及び	KPI②担当課 安全安心課	
目的	町民の生命、財産を守り、安全で安心して暮らせる地域社会とするために、犯罪や非行を防止する体制や環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	防犯意識の啓発	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	進捗平均	
	取組内容	安全安心まちづくり推進協議会を中心に、関係機関・団体が連携し、自主的な防犯体制整備を進めた。				100.0	
	(2)	防犯体制の充実	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	毎月16日の県民防犯の日にやまびこ運動を、また、行政・地域・PTA等が自主的に防犯パトロールを継続的に実施した。				50%	
	(3)	防犯活動の推進	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100		
	取組内容	防犯灯の設置を積極的に行い、防犯に資する環境整備を推進した。				点数	
	(4)	犯罪や非行を防止する環境整備の推進	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100		
	取組内容	防犯灯の設置を積極的に行い、防犯に資する環境整備を推進した。					
	(5)					50.00	
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	防犯灯設置基数				達成率	
	H32	2000.0		単位	基	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	1900.0	基	1926.0	基	100.0%	
	H29	1925.0	基		基	#N/A	
	H30	1950.0	基		基	#N/A	
	H31	1975.0	基		基	#N/A	
H32	2000.0	基		基	#N/A		
						15.00	
目 標 ② (D)	KPI	刑法犯認知件数				達成率	
	H32	140.0		単位	件	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	168.0	件	140.0	件	100.0%	
	H29	161.0	件		件	#N/A	
	H30	154.0	件		件	#N/A	
	H31	147.0	件		件	#N/A	
H32	140.0	件		件	#N/A		
						15.00	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】①については、おおむね順調に設置を進めることが出来た。 【KPI②】②については、特に高齢者が被害者となる特殊詐欺等の犯罪が多い傾向がある。					課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】①については、今後も行政区を通じて必要箇所の調査を行い、必要性や重要度等の判定を行いながら、設置を進めていく。 【KPI②】②については、大泉警察署等関係機関と連携の上、啓発活動を推進していく。					解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	50.00点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	7.34点 /10点	7.03点 /10点	94.37点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画 KPI①担当課	総務課	
	基本計画	11_危機管理体制の整備			担当及び KPI②担当課	安全安心課	
目的	台風や豪雨及び地震などの災害から町民の生命、財産を守るため、災害予防や被害抑制を図り、発災時に迅速かつ的確に対応できる体制を整える。						
P D C A (P D)	PLAN			DO			
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	地域の防災力の向上		安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	83.3
	取組内容	行政区等の自主防災組織においても、防災訓練等を実施する団体は増加傾向にある。また、平成27年度より防災物資等の備蓄を計画的に進めている。					
	(2)	災害応急体制の整備		安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	防災無線の整備及び災害時要支援者名簿の整備、関係機関との共有は完了。					
	(3)	防災関連計画の策定		安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	地域防災計画の修正に向け、内容の検討及び防災会議開催の準備を進めた。また、ハザードマップについても、平成29年度に内容の修正が予定されているため、修正に向けた準備を進めた。					
	(4)						点数
	取組内容						
(5)						41.67	
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	公共施設の耐震化率					達成率
	H32	100.0		単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	98.0	%	98.3	%		100.0%
	H29	98.0	%		%		#N/A
	H30	98.0	%		%		#N/A
	H31	98.0	%		%		#N/A
H32	100.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	自主防災組織における防災訓練実施率					達成率
	H32	30.0		単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	10.0	%	11.8	%		100.0%
	H29	15.0	%		%		#N/A
	H30	20.0	%		%		#N/A
	H31	25.0	%		%		#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】新耐震基準前建設の北保育園の建て替えにより、耐震化率の向上ができた 【KPI②】自主的に防災訓練を実施している行政区からは案内を頂くため、安全安心課長が対応している。また、昨今の大規模災害から、防災意識の向上とそれに伴う自主的な防災訓練の開催は増加の傾向にあるが、全体数から見れば、1割程度の開催にとどまっている。					課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】常時人が在住する施設は、耐震化を終了しています。今後は、屋外トイレや倉庫などの耐震化を行う必要があり、建物の必要性に応じて取り壊しや立て替えの検討を行う必要がある。 【KPI②】多くの自主防災組織で防災訓練が開催されるよう、機会を捉えて啓発活動等を推進していく。また、団体ごとの開催が難しい場合には、総合防災訓練への参加を勧めるなど、引き続き防災意識の向上に努める。					解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	41.67点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	7.50点 /10点	7.66点 /10点	86.83点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画	KPI①担当課 安全安心課		
	基本計画	12交通安全対策の推進			担当及び	KPI②担当課 安全安心課		
目的	交通事故から町民の尊い命を守るため、人々が安全な環境で安全な行動をする社会を実現する。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO				
	(1)	交通安全意識の高揚		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	交通弱者である子ども(保育所・幼稚園・小学校)や高齢者向けの交通安全教室を計画的に実施した。また、四季の交通安全運動期間中など機会を捉えて、交通関係団体と連携して街頭指導を実施し、ドライバー等に安全運転を呼びかけた。					100.0	
	(2)	交通安全対策の強化		安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	行政区からの要望や通学路安全推進会議で洗い出した危険箇所を予算の範囲内で計画的に環境整備を行った。					50%	
	(3)	安全な交通環境の整備		安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100		
	取組内容	行政区からの要望や通学路安全推進会議で洗い出した危険箇所を予算の範囲内で計画的に環境整備を行った。					50.00	
	(4)							点数
	取組内容						50.00	
	(5)							点数
取組内容						50.00		
(6)							点数	
取組内容						50.00		
(7)							点数	
取組内容						50.00		
(7)							点数	
目 標 ① (D)	KPI	交通事故による年間の24時間以内の死者数				<small>現状値を基準に3人0%2人33%1人66%0人100%の4段階評価とする</small> <small>(人)</small> 	達成率	
	H32	0.0		単位	人		66.7%	
	年度	指標		成果	達成率		×係数	
	H28	0.0	人	1.0	人		66.7%	15
	H29	0.0	人		人		#N/A	点数
	H30	0.0	人		人		#N/A	10.00
	H31	0.0	人		人		#N/A	
H32	0.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	グリーンベルト延長				<small>(Km)</small> 	達成率	
	H32	20.0		単位	Km		100.0%	
	年度	指標		成果	達成率		×係数	
	H28	16.0	Km	18.2	Km		100.0%	15
	H29	17.0	Km		Km		#N/A	点数
	H30	18.0	Km		Km		#N/A	15.00
	H31	19.0	Km		Km		#N/A	
H32	20.0	Km		Km	#N/A			
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】①については、各種啓発活動等に取り組み、交通安全意識の向上に努めたものの、残念ながら1名の死者が出る結果となってしまった。 【KPI②】②については、通学路安全対策会議や学校等と連携の上、予算の範囲内での延伸を実施した。					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】①については、関係機関と協働の上、更なる交通安全意識の高揚に努めていく。 【KPI②】②については、今後も関係団体と協議の上、対策が必要な箇所から順次設置を進める。					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	50.00点 /50点	10.00点 /15点	15.00点 /15点	6.72点 /10点	6.41点 /10点	88.13点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	13.消費者の安全対策の推進			担当及び	KPI②担当課	
目的	町民の利益を守ることで、安心して安全で豊かな消費生活を営むことができる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	消費者の権利の尊重と自立の支援	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	消費生活相談員は、各種の研修会に可能な限り積極的に参加し、最新知識の学習と相談スキルの向上に努めている。相談者に誠意をもって対応し、問題の早期解決に努めている。					
	(2)	消費者の意識と知識の向上	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	地域に出向いて出前講座を開催し、悪質商法や特殊詐欺の手口などに関する最新情報を提供して消費者の意識と知識の向上を図り、被害の未然防止に努めている。					
	(3)	情報提供の推進	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	広報紙・ホームページ・お知らせメール・屋外広報、リーフレットなどを利用して情報提供を推進し、消費者の注意喚起と啓発に努めた。					
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					37.50		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	消費者講座などへの参加者数				達成率	
	H32	2500.0		単位	人	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	2400.0	人	3241.0	人	100.0%	
	H29	2420.0	人		人	#N/A	
	H30	2440.0	人		人	#N/A	
	H31	2470.0	人		人	#N/A	
H32	2500.0	人		人	#N/A		
						30.00	
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					#N/A	
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
						—	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】トラブルの類型として、特殊詐欺に高齢者が巻き込まれるケースおよびインターネットを利用したサービスで若者が被害に遭うケースが急増している。対象者のターゲットをさらに絞りこんで、消費生活講座などを充実させていく必要があります。 【KPI②】					課題の捉え方	点数
						A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.81
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】高齢者被害の未然防止を図るために、福祉セクションとの連携をより一層強化していく。 若者被害の未然防止を図るために、学校および教育委員会に消費生活啓発講座などを働きかけていく。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数
						A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.50
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.81点 /10点	7.50点 /10点	82.81点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画 KPI①担当課	住民課		
	基本計画	14.相談事業の拡充			担当及び KPI②担当課	住民課		
目的	町民の生活上の様々な不安や悩みについて不安解消や問題解決が図れる環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN			DO				
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	法律相談事業の推進		住民課	計画調書通り取り組んでいる	100	83.3	
	取組内容	弁護士による定例の法律相談については相談時間などの実施方法を検討しながら月1回実施し、群馬弁護士会による無料法律相談を10月に1回実施した。						
	(2)	住民相談事業の推進		住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	人権相談・行政相談については人権相談員3名、行政相談員1名を配置し幅広い相談内容に適切に対応できるよう月1回実施した。また他の相談事業や関係機関と綿密な連携を図りながら相談体制の強化に努めた。						
	(3)	相談事業の周知		住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	相談事業推進のため、広報紙やホームページ等を活用した定例相談事業の周知を実施した。						
	(4)						点数	
	取組内容							
(5)						41.67		
取組内容								
(6)								
取組内容								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	法律相談開催数					達成率	
	H32	2.0		単位	回		50.0%	
	年度	指標	成果	達成率	×係数		15	
	H28	2.0	回	1.0	回		50.0%	7.50
	H29	2.0	回		回		#N/A	
	H30	2.0	回		回		#N/A	
	H31	2.0	回		回		#N/A	
H32	2.0	回		回	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	人権行政相談開催数					達成率	
	H32	2.0		単位	回		50.0%	
	年度	指標	成果	達成率	×係数		15	
	H28	2.0	回	1.0	回		50.0%	7.50
	H29	2.0	回		回		#N/A	
	H30	2.0	回		回		#N/A	
	H31	2.0	回		回		#N/A	
H32	2.0	回		回	#N/A			
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】定例法律相談が町民に周知されたため、相談者が増加増加傾向にある。28年度相談件数は88件であるが、女性特有の相談も増え月によってはキャンセル待ちが発生する状況であった。人権行政相談については、28年度相談件数が9件であり、件数的には少なかったものの内容については個人の人権に関する相談から行政に関する相談と多岐に渡り、相談員の育成や関係機関と綿密な連携の必要性がある。					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】法律相談については来年度以降も月1回の相談を予定しているが、DV被害や性暴力被害が増加している現在、女性の悩みに向き合いながら女性が相談しやすい相談体制の充実を図る必要があるため、定例法律相談のほか、女性のための女性弁護士による法律相談を計画する。人権行政相談については、多岐に渡る相談内容に対応するため更なる関係機関と綿密な連携と経験豊富な人権相談員の増員を図る。					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	41.67点 /50点	7.50点 /15点	7.50点 /15点	6.88点 /10点	7.66点 /10点	71.21点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり						
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち		基本計画 K P ①担当課	農業振興課			
	基本計画	15 農業の振興		担当及び	K P ②担当課			
目的	農業の持つ多面的機能の保全・活用を進め、産業として自立できる農業経営の安定を確立する。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO					
	(1)	担い手の育成	農業振興課	一部取り組んでいる	50	55.0		
	取組内容	中小農家を中心とした個別の営農形態から集落営農組織、認定農業者、認定新規就農者への転換を検討する。集落営農組織の法人化の支援を行った。現在活動している農業青年会議の活動を支援するとともに、情報交換や交流の場の提供に努め、新規就農者の参加を促進した。						
	(2)	持続可能な農業経営の確立	農業振興課	一部取り組んでいる	50	× 係数		
	取組内容	・前年度に引き続き、総合農政推進資金、農業近代化資金の融資に対し、利子補給を行った。農業制度資金の融通の円滑化と農業経営の安定化を支援した。・農地耕作条件改善事業を活用し畦畔除去を行い町内一部圃場の大区画化を行った。また農業用排水路等管理事業補助金にて予算の範囲内であるが、農業用施設の維持及び長寿命化に寄与した。・農業経営の法人化の支援を行い、3つの集落営農生産組合が農事組合法人を設立。地域の中心となる経営体の育成・確保を行いました。これに伴い、地域農業を守っていくために、町内2地区について人・農地プランの細分化を行い、より地域の実情に合ったものを作成した。						
	(3)	農産物のブランド化と6次産業化の推進	農業振興課	一部取り組んでいる	50	50%		
	取組内容	邑楽町指定野菜等生産推進事業を通じて、野菜生産者を支援する。県や関係機関と連携して、新規就農者の支援を行う。地方創生加速化交付金活用によりあいあいセンターを農村レストラン化し、地元農産物利用の料理の提供及び地元農産物のアピール。農産物ブランド化は、対象農産物の検討。畜産クラスター事業を活用し、畜産業の生産環境整備を支援。						
	(4)	地産地消やグリーンツーリズムの推進	農業振興課	一部取り組んでいる	50	点数		
	取組内容	学校給食での地元農産物の利用の継続、更にあいあいセンターを農村レストラン化して地元農産物をふんだんに利用したランチ提供の開始。グリーンツーリズムについては生活研究グループが農協主催の事業に協力の形で実施。						
	(5)	農村環境の保全と改善	農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	27.50		
取組内容	有害鳥獣被害防止策として猟友会と連携し対応。農業用道路の整備については、国庫及び県単補助を活用し順次進める。農業農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、多面的機能支払交付金の活用について活動維持・継続させる。							
(6)								
(7)								
目 標 ① (D)	KPI	認定農業者数					達成率	
	H32	120.0	単位	人			100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			× 係数	
	H28	105.0	人	107.0	人		100.0%	30
	H29	110.0	人		人		#N/A	点数
	H30	113.0	人		人		#N/A	30.00
	H31	115.0	人		人		#N/A	
H32	120.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI						達成率	
	H32		単位				—	
	年度	指標	成果	達成率			× 係数	
	H28						—	—
	H29						#N/A	点数
	H30						#N/A	—
	H31						#N/A	
H32					#N/A			
分析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。				策定委員会評価欄			
	【KPI①】農業従事者の高齢化。後継者不足など。特に若者の農業離れは単に農業の衰退だけでなく、過疎化の進展や農村地域社会の崩壊、国土保全の観点からも問題となっている。 【KPI②】				課題の捉え方	点数		
改善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				策定委員会評価欄			
	【KPI①】JA等の関係機関と連携し、新たな認定農業者の掘り起こしや、既認定農業者については、更新時、再認定を働きかける。認定農業者のメリットをPRL、更なる人員増を目指す。また、認定農業者協議会の活動の支援を引き続き行う。 【KPI②】				解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≒	総合評価(点数)	
	27.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	7.19点 /10点		71.88点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	16_工業の振興			担当及び	KPI②担当課	
目的	地域経済の安定と雇用を確保するため、経営強化された企業や優良な新企業が立地した町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	中小企業の経営安定化	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	62.5	
	取組内容	中小企業者の資金調達の環境を整えるため、中小企業振興資金をメインとした制度融資による金融支援を行った。そのほか、平成28年9月に制定した「邑楽町小規模企業振興条例」に基づき、事業の継続および持続的発展の支援に努めていく。					
	(2)	企業誘致の推進	都市建設課(商工)	あまり取り組めていない	25	×係数	
	取組内容	新たな産業団地の造成に向け候補地の選定及び群馬県への提案を行い、年度末に群馬県企業誘致推進本部会議において、選定地区1地区、選定準備地区1地区が候補となった。一方で、町内における工業団地の分譲は終了しており、新たな誘致には至らなかった。					
	(3)	研究開発や起業・創業の促進	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	県と連携してぐんま新技術・新製品開発推進事業に取り組み、製品開発を支援した。また、創業のワンストップ相談窓口の設置など、町内の新たな産業の創出について伴走型の支援を図った。					
	(4)	担い手の育成	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	若年労働者や学生の能力開発と技術向上のため、産業技術専門校などを支援した。また、経営診断や経営研修会を実施する商工会を支援するとともに、連携して情報の収集・提供などを推進した。					
	(5)					31.25	
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)					31.25		
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	創業支援事業による起業事業者数				達成率	
	H32	10.0		単位	件	100.0%	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28	1.0	件	1.0	件	100.0%	
	H29	1.0	件		件	#N/A	
	H30	2.0	件		件	#N/A	
	H31	2.0	件		件	#N/A	
H32	10.0	件		件	#N/A		
						30.00	
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28					#N/A	
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
						—	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	点数
	【KPI①】創業を考えている相談者がどのような支援を望んでいるのかを的確に把握すること、どのような支援をすれば効果的に創業につながっていくのかを見極める能力が求められる。 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 4 B7.5点 9 C 5点 1 D2.5点 2 E 0点 0	7.34
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】農商工連携事業の周知、理解と推進を図っていくこと、および「企業情報交換会」を開催してビジネスマッチングの機会を設け、販路開拓や産業の創出を図っていきたい。 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 2 B7.5点 9 C 5点 4 D2.5点 1 E 0点 0	6.88
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	31.25点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.34点 /10点	6.88点 /10点	75.47点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画 KPI①担当課	商工振興課
	基本計画	17.商業の振興			担当及び	KPI②担当課
目的	町民の生活を支えるとともに、本町のにぎわいを創出するため、町民のニーズに応えられる商店、訪れたい商店が立地する町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	商業の振興	担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	取組内容	創業のワンストップ相談窓口の設置など、町内の新たな産業の創出について伴走型の支援を図った。また、平成28年9月に制定した「邑楽町小規模企業振興条例」に基づき、事業の継続および持続的発展の支援に努めていく。			50	50.0
	(2)	商業進出の支援	担当課	取組状況	進捗	×係数
	取組内容	商工会が取り組む経営診断などに協力するとともに、連携を密にして情報の共有化を図った。高齢者や交通弱者に対応するため、買い物難民を生じさせない環境づくりに努めていく。			50	50%
	(3)					50%
	取組内容					
	(4)					点数
	取組内容					
	(5)					
取組内容						
(6)					25.00	
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	創業支援事業による起業店舗数				達成率
	H32	10.0		単位	件	0.0%
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28	1.0	件	0.0	件	0.0%
	H29	1.0	件		件	#N/A
	H30	2.0	件		件	#N/A
H31	2.0	件		件	#N/A	
H32	10.0	件		件	#N/A	
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28					#N/A
	H29					#N/A
	H30					#N/A
H31					#N/A	
H32					#N/A	
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。				策定委員会評価欄	
	【KPI①】後継者不足による店舗の廃業などの現状把握と空き店舗対策の研究に取り組む必要がある。 【KPI②】				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				策定委員会評価欄	
	【KPI①】空き店舗へのチャレンジ出店や創業支援など後継者や担い手の育成を図るとともに、既存店舗について「個店」そのものを支援する制度を検討していく。 【KPI②】				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	25.00点 /50点	0.00点 /30点	— 一点	6.25点 /10点	6.41点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2 快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針4 活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	18 良好な就労環境の整備			担当及び	KPI②担当課	
目的	働く意欲のあるすべての人の雇用が安定するように、就業機会が確保され、勤労者の福祉が充実した町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	若者・女性・高齢者などへの就労支援	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	東毛若者サポートステーションと連携して、若者の就労支援を目的にした就職活動の支援セミナーを邑楽町共同福祉施設で開催した。					
	(2)	雇用の安定・促進に向けた事業者との連携	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	事業者に対して中小企業退職金共済制度の助成を行い、従業員の生活の安定と中小企業の経営の安定に資するよう支援した。					
	(3)	勤労者福祉の充実	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	労使の相互理解と信頼関係の強化を図るため、労使教育委員会を中心とした活動を推進し、勤労者の福利厚生を充実を図った。					
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					37.50		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	勤労者向けのレクリエーションイベント参加者数				達成率	
	H32	300.0		単位	人	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	260.0	人	357.0	人	100.0%	30.00
	H29	265.0	人		人	#N/A	
	H30	270.0	人		人	#N/A	
	H31	280.0	人		人	#N/A	
H32	300.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					#N/A	—
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	点数
	【KPI①】労使教育委員会と連携して4つの事業を計画した。しかし、独身勤労者交流ドキドキ婚活ツアーへの応募者が少なく中止となってしまった。周知方法が町広報とホームページのみだったため、若い人たちに広く知られていかなかったようだ。県の婚活イベント情報サイトなどを活用し、若者に積極的にPRしていく必要がある。 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 8 C 5点 5 D2.5点 3 E 0点 0	5.78
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】勤労者の皆さんが競って飛びついてくるような内容のイベントの設定と、若い人たちに広く周知できる広報媒体の活用を図っていかなければならない。 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 7 C 5点 6 D2.5点 3 E 0点 0	5.63
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	5.78点 /10点	5.63点 /10点	78.91点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	19 観光活動の活発化			担当及び	KPI②担当課	
目的	観光産業を育成するため、魅力的な観光拠点があり、地域資源を生かした体験型観光やイベントなどが開催される町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	観光地域づくりと観光客誘客の推進	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	シンボルタワーと隣接するあいあいセンターの連携を図ることで、おうら中央公園周辺を「観光地域」として位置づけ、地域の魅力を発信した。それらの既存公共施設と整備されたおうら中央多目的広場を活用したイベントなどを開催し、誘客につなげた。					
	(2)	観光活動の活発化	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	おうら祭りや産業祭の一層の充実を図るとともに、おうら中央多目的広場で86ミーティングや軽トラ朝市などのイベントを開催、あいあいセンターで農村レストラン(毎週水曜日のランチ営業)をオープンして町内外からの誘客を図った。					
	(3)					50%	
	取組内容						
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					37.50		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	観光イベントの参加者数				達成率	
	H32	52000.0		単位	人	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	51300.0	人	52000.0	人	100.0%	30.00
	H29	51500.0	人		人	#N/A	
	H30	51700.0	人		人	#N/A	
	H31	51800.0	人		人	#N/A	
H32	52000.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					#N/A	—
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	
	【KPI①】施設の老朽化にともない、観光の拠点となる施設の計画的な改修を実施し、長寿命化を図る必要がある。また、体験型や参加型の観光事業やイベント開催など農商工が連携して、邑楽町ならではの観光エリアとしての魅力を一層向上させることが必要である。 【KPI②】					点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	
	【KPI①】既存イベントのブラッシュアップを図るとともに、JA等関係機関との連携により、自然環境や農業の魅力を活用した体験型観光ツアーやプログラムの開発に取り組んでいく。 【KPI②】					点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	8.13点 /10点	7.81点 /10点		83.44点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり						
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち			基本計画	KPI①担当課 都市建設課		
	基本計画	20. 計画的な土地利用の推進			担当及び	KPI②担当課		
目的	自然と暮らしやすい環境が調和した、秩序ある計画的な土地利用と市街地整備がなされている町とする。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO				
	(1)	秩序ある土地利用の規制・誘導		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	「都市計画マスタープラン」改訂及び「立地適正化計画」策定共に作業2年目で、概ね順調に推移している。(H29最終年) ・「土地開発指導要綱」については、町HP上に掲載して周知を図った上で、一定規模以上の開発に対し指導を行い、規制には至らないまでも無秩序な開発の抑制に寄与している。			都市建設課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	56.3
	(2)	都市的土地利用の促進		都市建設課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容	「都市計画マスタープラン」改訂及び「立地適正化計画」策定共に作業2年目で、概ね順調に推移している。(H29最終年) ・工業系及び商業系用途の土地利用拡大については、関係機関と協議を行っているものの、具体的な施策の展開に至っていない。						50%
	(3)	自然的土地利用の保全		農業振興課	一部取り組んでいる	50		
	取組内容	優良農地のさらなる確保に努める。また農地の有効利用については、邑楽町農業振興地域整備計画を基に関係機関と連携し、慎重に進める。松くい虫被害木の伐倒による適正処理により平地林の保全を図る。県単補助の小規模農村整備事業を活用し、道路整備等居住環境整備を図る。						点数
	(4)	市街地整備、面整備事業の推進		都市建設課	一部取り組んでいる	50		
	取組内容	・轄区画整理事業の28年度末進捗率は32.8%であった。 ・市街地整備については、一部で幅員4m未満の「狭あい道路」整備が図られた。						28.13
	(5)							
取組内容								
(6)								
取組内容								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	土地利用に対する満足度				アンケート未実施のため前回実績を記載(H28) (%) 指標 成果 達成率 	達成率	
	H32	25.0		単位	%		96.6%	
	年度	指標		成果	達成率		×係数	
	H28	23.2	%	22.4	%		30	
	H29	23.6	%		%		点数	
	H30	24.0	%		%			
	H31	24.4	%		%		28.97	
H32	25.0	%		%				
目 標 ② (D)	KPI					FALSE 0 指標 成果 達成率 	達成率	
	H32			単位			—	
	年度	指標		成果	達成率		×係数	
	H28				%		—	
	H29				%		点数	
	H30				%			
	H31				%			
H32				%	—			
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】総合計画策定のための町民アンケート調査結果では、将来の町に対し「住みやすい環境が整った住宅のまち」や「自然を活かしたまち」が望まれる一方、土地利用に対しては商業系・工業系・住宅系の開発を望む声も多く、「都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」によって秩序ある「まちのまとまり」を図るべく、ゆるやかな土地利用の誘導を行っていくことを町民に理解を深めてもらう必要がある。 【KPI②】					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】・実行性のある「都市計画マスタープラン」の改訂や「立地適正化計画」の策定を進める。 (H29最終年) ・「土地開発指導要綱」の適性な運用を行う。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	28.13点 /50点	28.97点 /30点	— 一点	7.50点 /10点	6.25点 /10点	70.85点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 KPI①担当課	都市建設課	
	基本計画	21_交通環境の整備		担当及び KPI②担当課	企画課	
目的	交通の利便性向上や産業の活性化のため、町全体に機能的で安全な道路網を整える。また、誰もが不自由なく移動できるように、公共交通が利用しやすい環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	広域幹線道路の整備	都市建設課	一部取り組んでいる	50	50.0
	取組内容	・H26年度より主要地方道足利・邑楽・行田線歩道設置事業狸塚工区事業着手している(H30最終年) ・H27年度より主要地方道足利・邑楽・行田線歩道設置事業中野工区事業着手している(H30最終年)				
	(2)	町道の整備・維持管理	都市建設課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	・市町村道五ヶ年計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用しながら幹線道路への歩道設置を中心に実施している(16-13号線・幹線1号線・幹線5号線・幹線18号線・幹線26号線) ・維持管理については、業務委託を行い、地区の土木委員と協力し事故の未然防止に努めている				
	(3)	戦略的な道路整備の推進	都市建設課	あまり取り組んでいない	25	50%
	取組内容	・都市計画決定されているが、計画を縮小して行うものが町管理1路線(幹線5号線)、県管理1路線(足利邑楽行田線狸塚工区・中野工区)ある(仮称)両毛中央幹線(利根川新橋)の実現に向け足利鴻巣線新設整備促進同盟会及び利根川新橋建設促進期成同盟会を通して要望を行っている				
	(4)	鉄道交通の推進	企画課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	東武鉄道促進期成同盟会(7市5町)により、乗車啓発活動や東武本社への小泉線の利便性の向上や、特急りょうもう号の最終便増設などの要望活動を行い、鉄道交通の更なる推進を行った。				
(5)	公共バス路線の整備	企画課	一部取り組んでいる	50	25.00	
取組内容	邑楽～太田線では車両を新たに入替え、利用促進を図るとともに、時刻の一部変更を行い運行の安全向上を図った。館林邑楽千代田線では、路線別担当者会議を実施し利便性向上について意見交換を行った。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	国県道を含めた町内道路の改良率				達成率
	H32	61.0		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	59.4	%	59.8	%	100.0%
	H29	59.6	%		%	#N/A
	H30	59.8	%		%	#N/A
	H31	60.0	%		%	#N/A
H32	61.0	%		%	#N/A	
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	公共バス利用者数				達成率
	H32	28500.0		単位	人	97.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	27800.0	人	26957.0	人	97.0%
	H29	27900.0	人		人	#N/A
	H30	28100.0	人		人	#N/A
	H31	28300.0	人		人	#N/A
H32	28500.0	人		人	#N/A	
						14.55
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】【目標1】国の補正予算により交付金の追加配分があり工事の進捗を図ることが出来た 【KPI②】【目標②】利用者数(H27)27,625人(館12,763人+太14,862人)-(H28)26,957人(館12,327人+太14,630人)=前年度比-668人となっており、館林・邑楽・千代田線の減少が多くみられる。本町周辺では、依然として自動車所有率が高く、公共交通を利用しようとする意識も低いいため、啓発活動や利用促進の施策を講じる必要がある。				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】【目標1】県の管理する広域的幹線道路は局部的ではあるが改善されており、引きつづき要望を行っていく。町の管理する道路については、幹線道路・生活道路ともに交付金等の特定財源の確保に努め毎年一定程度の整備を推進していく 【KPI②】【目標②】館林・邑楽・千代田線の運行委託業者であるつじ観光バスでは幼少者向けの「バスの乗り方教室」を行っており、このような事業を当路線でも実施できるか研究し、更なる公共交通の周知・理解と利用促進を図っていく。				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	25.00点 /50点	15.00点 /15点	14.55点 /15点	6.56点 /10点	6.41点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち			基本計画	KPI①担当課 都市建設課	
	基本計画	22.緑と水辺の保全と整備			担当及び	KPI②担当課 都市建設課	
目的	緑と水辺の保全と整備により、心安らぐ魅力ある空間があり、美しい自然と触れ合える町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	公園の整備推進	都市建設課	取組状況	あまり取り組めていない	進捗	25
	取組内容	「フラワーフレンズ」、「花の孫兵衛川ふれあい花道」によるボランティア活動や福祉団体に協力をさせていただいて、適正な維持管理に努めている。				進捗平均	31.3
	(2)	緑・自然環境の保全	都市建設課	一部取り組んでいる		50	×係数
	取組内容	・邑楽町河川愛護クリーン運動の会が矢場川クリーン作戦や孫兵衛川クリーン作戦を主催し河川環境の保全に取り組んでいる。・外来魚駆除作戦の際に、自然観察学習を行い、自然環境に関する正しい理解と知識の普及・啓発に努めている。					
	(3)	河川の整備促進	都市建設課	あまり取り組めていない		25	50%
	取組内容	・多々良川河川整備事業は実施中(現在77%)であるが、その他未整備河川は事業化されていない					
	(4)	自然景観の整備	都市建設課	あまり取り組めていない		25	点数
	取組内容	・多々良沼公園については、芝刈り・草刈り・清掃等の維持管理業務は、高齢者活力センターに委託し、植栽管理業務は造園業者に委託し、適正な管理に努めている。					
	(5)						
取組内容							
(6)						15.63	
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	都市公園供用面積					達成率
	H32	33.6		単位	ha		99.4%
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	32.8	ha	32.6	ha	99.4%	×係数
	H29	33.0	ha		ha	#N/A	15
	H30	33.2	ha		ha	#N/A	点数
	H31	33.4	ha		ha	#N/A	14.91
H32	33.6	ha		ha	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	一級河川改修率					達成率
	H32	63.0		単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	62.2	%	66.0	%	100.0%	×係数
	H29	62.4	%		%	#N/A	15
	H30	62.6	%		%	#N/A	点数
	H31	62.8	%		%	#N/A	15.00
H32	63.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄	
	【KPI①】【目標1】計画区域内で、用地の取得ができていないところがある。 【KPI②】【目標2】多々良川の改修工事については、着実に進捗しているが、他の河川については進捗していないため継続して要望を行う必要がある					課題の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 6 C5点 D2.5点 0 E0点 0	6.56	
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄	
	【KPI①】【目標1】用地交渉の方法について研究し、交渉を行う。 【KPI②】【目標2】未改修区間の整備を推進するため、国・県に要望を実施する ・藤川の旧河川の町移管に向け、必要な整備を県に要望する					解決・改善の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 7 C5点 D2.5点 1 E0点 0	6.25	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	15.63点 /50点	14.91点 /15点	15.00点 /15点	6.56点 /10点	6.25点 /10点	58.35点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 K P I ①担当課	都市建設課		
	基本計画	23.良好な住環境と市街地形成		担当及び K P I ②担当課	都市建設課		
目的	良質な住宅の供給と良好な住環境の整備を進め、誰もが安心して快適に暮らせる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	良好な住環境の形成	都市建設課(安楽)	一部取り組んでいる	50	43.8	
	取組内容	・鶉地区の土地区画整理事業は早期完成を目指し、一定の進捗を図っている。 ・狹あい道路について1路線の整備を行い、住環境改善を図ったが、その他の施策については具体的な取組が無かった。					
	(2)	快適な市街地の形成	都市建設課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容	・土地利用等の現況把握のため、群馬県の一括施行により「都市計画基礎調査」を実施した。 ・「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」共に改訂・策定作業中のため、具体的な施策の推進は無かった。					
	(3)	町営住宅の整備	都市建設課	あまり取り組んでいない	25	50%	
	取組内容	・木造町営住宅は全て耐用年数を超過しており、修繕に努めているものの、具体的な建替え計画に至っていない。 ・石打町営住宅においては住人の中から管理人を選任し、入居者の見守り活動を行っている。					
	(4)	民間の住宅建設の適正誘導	都市建設課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	・「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」共に改訂・策定作業中のため、具体的な施策の推進は無かった。 ・住宅リフォーム補助(60件)や木造住宅耐震診断(簡易)(10件)の制度については、一定の利用実績があった。					
(5)					21.88		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	住環境に対する満足度				<p>アンケート未実施のため前回実績を記載(H28)</p>	
	H32	30.0		単位	%		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	26.6	%	25.0	%		94.0%
	H29	27.4	%		%		#N/A
	H30	28.2	%		%		#N/A
	H31	29.0	%		%		#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	鶉土地区画整理事業進捗率				<p>FALSE</p>	
	H32	53.0		単位	%		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	34.6	%	32.8	%		94.8%
	H29	39.2	%		%		#N/A
	H30	43.8	%		%		#N/A
	H31	48.4	%		%		#N/A
H32	53.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】・良好な住環境や市街地の形成に向け、「都市計画マスタープラン」の改訂と「立地適正化計画」の策定を進めているが、作業中のため、具体的な施策を推進できなかった。 【KPI②】・鶉地区の土地区画整理事業や狹あい道路整備促進事業について、予算的な制約から進捗率が向上しない。					課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】・実行性のある「都市計画マスタープラン」の改訂や「立地適正化計画」の策定を進める。(H29最終年) 【KPI②】・土地区画整理事業等の交付金事業については、特定財源の確保に努める。					解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	21.88点 /50点	14.10点 /15点	14.22点 /15点	6.25点 /10点	6.09点 /10点	≡	62.54点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 KPI①担当課		
	基本計画	24.安定した上水道の供給		担当及び KPI②担当課		
目的	広域水道事業を推進し、持続可能な水道による安定した水の供給を実現する。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	群馬東部広域水道事業の推進	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100.0
	取組内容	企業団として事業を開始した初年度であったが、これまでのサービスを維持しつつ、広域化のメリットを発揮できるよう事業を推進した。また、施設等の更新事業においても国の交付金を活用し事業の進捗を図った。				
	(2)	水源の有効活用	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数
	取組内容	企業団所有の水源を有効活用した水融通を検討した。また、群馬県の用水供給事業とも連携を図り、例年を超える湯水にも対応ができた。				
	(3)	安定供給体制の向上	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100%
	取組内容	緊急時のリスクを洗い出し、安定供給へ向けた水源の2重化や、設備の増強などを検討し、一部実施した。				
	(4)	維持管理費・更新費用の低減	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	点数
	取組内容	企業団エリア全体の最適な水融通を検討し、施設の統廃合及び更新計画策定へ向けた取り組みを積極的に進めた。また、施設の老朽化が進む中、健全な事業執行に重点を置き無駄な投資を避けた。				
	(5)	災害対策の推進	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100.00
	取組内容	災害対応マニュアルを策定し、有事の際の行動計画等を具体的にまとめた。また、緊急漏水修理時などでも給水車の配備等を積極的に行い、組織としてのスキルアップも図っている。				
	(6)					
	取組内容					
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI				達成率	
	H32		単位		—	
	年度	指標	成果	達成率	×係数	
	H28			#N/A	30	
	H29			#N/A	点数	
	H30			#N/A	—	
	H31			#N/A		
H32			#N/A			
目 標 ② (D)	KPI				達成率	
	H32		単位		—	
	年度	指標	成果	達成率	×係数	
	H28			#N/A	—	
	H29			#N/A	1点	
	H30			#N/A	点数	
	H31			#N/A	—	
H32			#N/A			
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】 【KPI②】				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 0 C5点 0 D2.5点 0 E0点 0	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】 【KPI②】				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 0 C5点 0 D2.5点 0 E0点 0	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	100.00点 /50点	— 一点	— 一点	— /10点	— /10点	100点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち			基本計画	KPI①担当課 安全安心課	
	基本計画	25.温暖化防止対策の推進			担当及び	KPI②担当課	
目的	地球温暖化対策に対する町民の意識啓発を図り、温室効果ガス排出量の削減に関し自らが取り組む町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	環境教育・環境学習の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	生活環境委員研修の一環として、清掃組合各種施設の見学を実施し、その内容を各行政区に持ち帰り、地域の環境教育につなげる。					
	(2)	率先行動の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	生活環境委員会による年2回の回収事業を行い、町内から排出されるごみの減量化に貢献する。					
	(3)	環境情報の整備・提供	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	県大気汚染情報に基づき町民に対し、必要とされる情報をお知らせメールにて迅速に配信する。					
	(4)	地球環境に配慮した行動の普及・促進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	住宅用太陽光発電システムの設置費補助を行い、クリーンエネルギーの普及促進を行う。					
(5)					37.50		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	住宅用太陽光発電システム補助金申請数				達成率	
	H32	700.0		単位	件	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	536.0	件	536.0	件	100.0%	30.00
	H29	590.0	件		件	#N/A	
	H30	630.0	件		件	#N/A	
	H31	670.0	件		件	#N/A	
H32	700.0	件		件	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					#N/A	—
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方	点数
	【KPI①】再生可能なエネルギーの普及支援 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 4 C 5点 9 D2.5点 3 E 0点 0	5.16
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】太陽光発電システム設置の推進 【KPI②】					A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 3 C 5点 10 D2.5点 3 E 0点 0	5.00
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	5.16点 /10点	5.00点 /10点	77.66点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち		基本計画 K P I ①担当課	安全安心課		
	基本計画	26. 快適な生活環境の創造		担当及び K P I ②担当課			
目的	日常生活や産業活動からの公害の発生を防止し、快適で美しい生活環境や自然環境が守られた町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO				
	(1)	環境美化運動の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
		取組内容	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	68.8	
	行政区及び住民の協力を得て環境美化運動を年2回実施。 犬のふん害対策として、犬の飼い方マナー向上の啓発。						
	(2)	不法投棄対策の推進	安全安心課	一部取り組んでいる	50	×係数	
		取組内容	生活環境委員等の地域との連携を密にして不法投棄の巡回・監視・抑止及び回収を行う。			50%	
	(3)	都市・生活型公害対策の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		
		取組内容	公害の未然防止を図るため工場などの自主管理体制の強化。合併処理浄化槽の普及・促進を図る。 町内河川・沼の水質検査を年2回実施。			点数	
	(4)	産業型公害対策の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		
		取組内容	振動規制法、騒音規制法に基づく各種届出を適切に処理。 苦情の対応及び処理。騒音・振動測定機器の貸し出し。			34.38	
(5)							
	取組内容						
(6)							
	取組内容						
(7)							
	取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	BOD				<p>現状値0.9~11mg/lなので上限11mg/lを基準値とする</p> <p>(mg/l) 指標 成果 達成率</p> <p>20.0 100.0% 10.0 50.0% 0.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	8.5		単位	mg/l		達成率
	年度	指標		成果			達成率
	H28	10.5	mg/l	13.0	mg/l		0.0%
	H29	10.0	mg/l		mg/l		#N/A
	H30	9.5	mg/l		mg/l		#N/A
	H31	9.0	mg/l		mg/l		#N/A
H32	8.5	mg/l		mg/l	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	FALSE				<p>1.0 100.0% 0.5 50.0% 0.0 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32			単位			達成率
	年度	指標		成果			達成率
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】不法投棄対策及び都市生活型公害対策。 【KPI②】				課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】県との連携強化 【KPI②】				解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	34.38点 /50点	0.00点 /30点	— 一点	4.53点 /10点	3.59点 /10点		42.5点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち			基本計画 担当及び	KPI①担当課 安全安心課
	基本計画	27_循環型社会の形成			KPI②担当課 安全安心課	安全安心課
目的	環境への負荷を軽減するため、限りある資源の消費抑制と有効利用を推進する町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO		
	(1)	公共下水道事業の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	進捗平均
	取組内容	認可区域内の整備を粛々と実施している。				70.0
	(2)	公共下水道事業認可区域外の排水処理の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	合併処理浄化槽設置補助金交付。 平成27年度より転換事業の補助金の増額				50%
	(3)	ごみの減量やりサイクルの推進	安全安心課	一部取り組んでいる	50	
	取組内容	コンポスター・電気式生ごみ処理機の購入補助金交付。資源ごみ集団回収団体への補助金交付。 回収事業の実施				点数
	(4)	ごみ処理の適正化	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	取組内容	衛生的な生活環境を維持するために、ごみ収集・運搬を民間業者へ委託。 新たな焼却施設の建設協議。				35.00
	(5)	し尿等の適正処理の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	取組内容	し尿及び浄化槽汚泥は許可業者2社による収集し、大泉町衛生センターで処理。				
	(6)					
	取組内容					
	(7)					
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	汚水処理人口普及率				達成率
	H32	60.0		単位	%	99.3%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	55.0	%	54.6	%	15
	H29	56.5	%		%	点数
	H30	58.0	%		%	#N/A
	H31	59.0	%		%	#N/A
H32	60.0	%		%	#N/A	
						14.89
目 標 ② (D)	KPI	資源化率				達成率
	H32	11.0		単位	%	96.5%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	8.5	%	8.2	%	15
	H29	9.0	%		%	点数
	H30	9.5	%		%	#N/A
	H31	10.0	%		%	#N/A
H32	11.0	%		%	#N/A	
						14.47
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】認可区域内の整備が終了したため、公共下水道事業における汚水処理人口の伸び率は鈍化している。 【KPI②】分別収集の徹底。ごみの不法投棄。					課題の捉え方 点数 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】合併処理浄化槽での汚水処理を推進していくために広報・回覧等によるアピールに努める。 【KPI②】ごみの減量化と再資源化の推進。					解決・改善の捉え方 点数 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 77.17点 /100点
	35.00点 /50点	14.89点 /15点	14.47点 /15点	6.25点 /10点	6.56点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針7子どもたちの豊かな心と生きる力を育むまち			基本計画	KPI①担当課 子ども支援課
	基本計画	28.幼児教育・保育の充実			担当及び	KPI②担当課 子ども支援課
目的	心身ともに健康で主体的に活動できる園児を育成していく教育環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	教育内容と体制の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	93.8
	取組内容	地域住民の協力を得て花づくりなど、地域に根差した活動や四季を通して豊かな自然環境を生かした活動などの体験の充実や支援を必要とする園児への支援職員の拡充を実施。養護教諭の配置については引き続きの検討となる。				
	(2)	健康・安全管理の充実	子ども支援課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数
	取組内容	南保育園のトイレ改修や北保育園の改築等により安全面や衛生面の向上を図った。また、巡回支援相談員の活用により発達障害の早期発見と適正な措置を継続的に実施。				
	(3)	家庭・地域・小学校との連携強化	子ども支援課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%
	取組内容	高齢者の居場所づくり事業と園児の交流や公民館まつりへの参加を実施。幼稚園、保育園及び小学校の連携会議を実施し、相互参観や情報交換などを行い連携強化を図った。幼稚園経営や職員の資質向上を図るため、「学校評価」や「学校評議員制度」の活用を行った。				
	(4)	安全な施設・設備の整備	子ども支援課	計画調書通り取り組んでいる	100	点数
	取組内容	定期的な遊具点検を実施し、安全面の強化を図った。北保育園の改築時に高島幼稚園と接続した改築を行い、幼保一体施設として施設整備を行った。				
	(5)					46.88
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	学校評価に関する調査において幼稚園に行くのを楽しみにしている園児の割合				達成率
	H32	75.0		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	70.0	%	74.1	%	100.0%
	H29	71.0	%		%	#N/A
	H30	72.0	%		%	#N/A
	H31	73.0	%		%	#N/A
H32	75.0	%		%	#N/A	
					15.00	
目 標 ② (D)	KPI	園の運営に関する調査において現在の保育園に満足している保護者の割合				達成率
	H32	70.0		単位	%	88.7%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	62.0	%	55.0	%	100.0%
	H29	64.0	%		%	#N/A
	H30	66.0	%		%	#N/A
	H31	68.0	%		%	#N/A
H32	70.0	%		%	#N/A	
					13.31	
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】目標①について、園経営や教諭の保育について保護者から高い評価を得られ目標は達成できたが、目標②については、保育士の資質向上のための研修等に取り組んだが、保護者からのニーズに対応が及ばず今後の検討が必要でる。					課題の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 10 C 5点 D2.5点 0 E 0点 0 6.88
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】今まで以上に保護者や園児の実体把握に努め、意見や要望などについて園全体で検証・検討を行い、園経営に反映させる必要がある。具体的には、幼稚園、保育園の連携強化を図り、課題を共有し、全体的な質の向上を図る。					解決・改善の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 10 C 5点 D2.5点 1 E 0点 0 7.03
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 89.1点 /100点
	46.88点 /50点	15.00点 /15点	13.31点 /15点	6.88点 /10点	7.03点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針7子どもたちの豊かな心と生きる力を育むまち		基本計画 KPI①担当課	学校教育課	
	基本計画	29 質の高い学校教育の推進		担当及び KPI②担当課	学校教育課	
目的	児童生徒の誰もが確かな学力、健康な心身、豊かな心を育むことのできる教育環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	教育内容の改善・充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	68.8
	取組内容	指導主事による定期的な学校訪問指導や各種調査を行うことにより、各小中学校の現状を把握し、指導・助言をした。また、各学校の特色ある取組を推進し教育内容の充実を図った。				
	(2)	学校運営の充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	各小中学校校長会を開催し、情報の伝達と運営に関する指導を行い、運営に関する改善に努めた。また、各学校においては、児童生徒及び保護者、教職員へのアンケート調査を行い、自己評価に基づく学校評価を年2回実施した。				
	(3)	学校給食の充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	アレルギー対応を希望する児童等の保護者と面談を行い、詳細献立の配布等を行いました。また、地場産皇産物の使用推進に努め、地域住民には給食・食育についての説明や、給食の試食をしていただきました。				
	(4)	学校施設の整備	学校教育課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	老朽化した高島小学校受変電設備の更新工事や中野東小学校屋上防水改修工事などを行い設備や施設の改善を図った。また、高島小学校では、手摺りのない階段に手摺りを設置し、安全性の向上を図った。				
	(5)					34.38
	取組内容					
	(6)					
	取組内容					
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	学校評価調査において、児童生徒が「勉強がわかる」と回答した割合				達成率
	H32	100.0		単位	%	97.4%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	95.0	%	92.5	%	15
	H29	95.0	%		%	点数
	H30	100.0	%		%	#N/A
	H31	100.0	%		%	#N/A
H32	100.0	%		%	#N/A	
					14.61	
目 標 ② (D)	KPI	学校評価調査において、「学校が楽しいと子どもが言っている」と回答した保護者の割合				達成率
	H32	95.0		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	90.0	%	93.6	%	15
	H29	90.0	%		%	点数
	H30	95.0	%		%	#N/A
	H31	95.0	%		%	#N/A
H32	95.0	%		%	#N/A	
					15.00	
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】目標②に対しては、保護者と子どもの関わりが数値に大きく影響してくる指標となっている。子どもが「楽しい」と回答しても、それを保護者に伝える会話や場がないと数値は上がらない。子どもたちが「学校が楽しい」と思えると同時に、家庭における関りも大切に行けるよう啓発していく必要がある。				A~Eの5段階評価 A10点 4 B7.5点 9 C 5点 3 D2.5点 0 E 0点 0	7.66
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】勉強がわかることや充実した学級経営は「楽しい学校」につながるため、教職員の指導力向上に一層努める。保護者向けリーフレット「おうち生き生きプラン(保護者版)」の内容を改善し、子どもと保護者のふれあいの時間が確保できるよう啓発していく。				A~Eの5段階評価 A10点 4 B7.5点 7 C 5点 5 D2.5点 0 E 0点 0	7.34
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	34.38点 /50点	14.61点 /15点	15.00点 /15点	7.66点 /10点	7.34点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち		基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課	
	基本計画	30_社会教育の振興と生涯学習社会の推進		担当及び K P I ②担当課	生涯学習課	
目的	すべての町民が、生涯を通して、いつでも、どこでも学ぶことができる環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	生涯学習推進支援体制の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	81.3
	取組内容	「公民館を知る講座」「町民カレッジ」等社会教育や生涯学習の課題について町民と共に学び、考える事業を積極的に開催した。中央公民館開館準備事業実行委員会を組織し、町民ボランティアを活用した事業展開を行った。				
	(2)	社会教育指導体制の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	県をはじめ、様々な研修会等に機関役員及び職員を参加させ、資質の向上に努めた。社会教育施設の利用団体及び役員との協議の場を積極的に設け、新たな組織のあり方について検討を行ってきた。				
	(3)	魅力ある生涯学習の展開	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%
	取組内容	社会教育施設を中心に、様々な教室・講座等を開催し、町民の学習要求に応えた。特に既存の公民館等利用者の層を超えた新たな利用者層の掘り起こしに努めた。				
	(4)	社会教育事業の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	世代や階層に着目し、それぞれの課題に即した事業を展開した。				
(5)					40.63	
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	社会教育施設利用人数(社会体育施設を除く)				達成率
	H32	130000.0		単位	人	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	121000.0	人	123945.0	人	100.0%
	H29	123000.0	人		人	#N/A
	H30	125000.0	人		人	#N/A
	H31	128000.0	人		人	#N/A
H32	130000.0	人		人	#N/A	
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	町立図書館の利用率				達成率
	H32	13.0		単位	冊/人	99.2%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	12.5	冊/人	12.4	冊/人	99.2%
	H29	12.7	冊/人		冊/人	#N/A
	H30	12.8	冊/人		冊/人	#N/A
	H31	12.9	冊/人		冊/人	#N/A
H32	13.0	冊/人		冊/人	#N/A	
						14.88
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】少子高齢化が進み、また人口も減少しつつある中で、公民館等の社会教育施設利用者及び図書館利用者を増やしていくためには、これまでの事業を漫然と継続するのではなく、これまでそれぞれの施設と縁のなかったような町民にアプローチする必要がある。具体的には、比較的社会教育施設の利用率の低い働き盛りの年齢層や中高生が参加しやすい曜日や時間帯等に配慮した教室やイベントの実施が求められる。またスマホの普及による読書離れも深刻である。				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】人口減の状況の中でも社会教育施設利用者の増に成功しており、今後もこの方向性に確信を持ちつつ、さらに多様で個別の学習要求に特化した事業の展開を目指していく。読書離れへの対策については、時代の変化の中で特効薬的なものはなかなか見当たらないが、単に本を貸すだけでなく、リファレンスのさらなる充実など町の情報センターとしての町立図書館の機能を高めていく努力を行っていく。				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 87.23点 /100点
	40.63点 /50点	15.00点 /15点	14.88点 /15点	8.59点 /10点	8.13点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり						
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち			基本計画 KPI①担当課	生涯学習課		
	基本計画	31_青少年の健全育成			担当及び KPI②担当課	生涯学習課		
目的	地域社会全体で、成長の各段階において青少年を見守り、育てていく環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO					
	(1)	青少年活動の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均		
	取組内容	各種青少年団体の事務局を抱える邑楽町公民館を主体に、青少年団体への支援を着実に行った。次世代育成を目指したリーダー養成講座を開催し、減少が著しかった高校生リーダーも増加に転じつつある。			生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	91.7
	(2)	青少年の社会参加の促進	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数		
	取組内容	小中学校の児童生徒が主体となった地域に対してのボランティア活動などを積極的に実施した。社会教育施設においても、青少年の体験・交流を主眼としたさまざまな事業を展開した。			生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%
	(3)	青少年健全育成の環境づくり	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%		
	取組内容	学校教育・社会教育それぞれの場で、メディアリテラシーの向上を目指した研修会等を数多く実施すると共に、地道なパトロール活動なども年間を通じて実施することができた。						
	(4)						点数	
	取組内容							45.83
	(5)							
取組内容							45.83	
(6)								
取組内容							45.83	
(7)								
取組内容							45.83	
(7)								
目 標 ① (D)	KPI	放課後子ども教室の利用者数				<p>(人) 指標 成果 達成率</p> <p>4000.0 2000.0 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	達成率	
	H32	3500.0		単位	人		88.6%	
	年度	指標	成果	達成率	×係数		15	
	H28	3250.0	人	2880.0	人		#N/A	13.29
	H29	3300.0	人		人		#N/A	
	H30	3350.0	人		人		#N/A	
	H31	3400.0	人		人		#N/A	
H32	3500.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	青年講座の参加者数				<p>(人) 指標 成果 達成率</p> <p>400.0 200.0 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	達成率	
	H32	200.0		単位	人		85.9%	
	年度	指標	成果	達成率	×係数		15	
	H28	170.0	人	146.0	人		#N/A	12.88
	H29	180.0	人		人		#N/A	
	H30	190.0	人		人		#N/A	
	H31	195.0	人		人		#N/A	
H32	200.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】放課後子ども教室は現在高島地区だけの取り組みであり、他地区への広がりが無い。また、青年層の施設離れ、事業離れは深刻であり、長期にわたって減少傾向が続いている。より若者の興味関心に寄り添った事業展開が必要であると共に、単に参加者を増やすだけでなく、彼らの抱えている課題の解決に役立つような情報提供や事業の実施も求められる。					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】放課後子ども教室については、高島地区の経験を他地区と共有して、その意義や成果を広く周知していくことにより、後に続く取り組みを引きだす必要がある。特に、他の小学校区で高い問題意識と調整能力を持ったコーディネーターの育成を進めていく。事業参加者の拡大については、先進地の情報収集に努めると共に、青年自身が事業の計画や実施に深く関わるような事業展開を模索していく。また、SNSの活用など、現代の若者の実態に即したPR方法なども検討していく。					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	45.83点 /50点	13.29点 /15点	12.88点 /15点	7.97点 /10点	7.81点 /10点	87.78点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち			基本計画 KPI①担当課	生涯学習課
	基本計画	32.スポーツの振興			担当及び KPI②担当課	生涯学習課
目的	町民の誰もが生涯にわたって心身の健康を維持できるように、スポーツに取り組むことのできる環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO		
	(1)	生涯スポーツ普及・促進	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	93.8
	取組内容	待ちの姿勢ではなく、各行政区や団体等との連携を強める中で、積極的に出前講座等を展開し、多くの町民にスポーツに親しむ機会を提供した。また、協働のまちづくり事業に取り組み、ラジオ体操の普及に努めた。				
	(2)	スポーツ施設の整備・充実	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数
	取組内容	人工芝生化が完了したスポーツ・レクリエーション広場の積極的な活用を図ると共に、テニスコートの修繕を行うなど既存施設の適切な維持管理に努めた。				
	(3)	スポーツ団体の選手育成	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%
	取組内容	スポーツ少年団への支援を行うと共に、競技優秀者への表彰・顕彰を行った。				
	(4)	指導者の育成・派遣	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	県等が行うスポーツ推進委員の研修に参加し、資質の向上に努めた。また、スポーツ少年団指導者研修会やスポーツ推進大会の中で実績のある講師による講習会・研修会を開催し、指導者の育成に努めた。				
	(5)					46.88
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	社会体育施設の利用者数				達成率
	H32	220000.0		単位	人	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	211000.0	人	228317.0	人	100.0%
	H29	212500.0	人		人	#N/A
	H30	215000.0	人		人	#N/A
	H31	217500.0	人		人	#N/A
H32	220000.0	人		人	#N/A	
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	各種スポーツ教室における参加者数				達成率
	H32	800.0		単位	人	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	700.0	人	889.0	人	100.0%
	H29	725.0	人		人	#N/A
	H30	750.0	人		人	#N/A
	H31	775.0	人		人	#N/A
H32	800.0	人		人	#N/A	
						15.00
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】スポーツ・レクリエーション広場の人工芝生化を実施したことにより、当該施設の利用者数の大幅な増加があった。その一方で、特に野球場やテニスコートの利用者が減少しており、競技による盛衰が顕著である。既存競技の底上げを図ると同時に、アスリートのための事業に特化するのではなく、より健康志向の町民全体を対象とした事業展開を図る必要がある。					課題の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】今後も競技者の下支えとなる施設整備に努力すると共に、より幅広い町民が生涯を通じてスポーツに親しむような地域づくりを念頭に置きながら、事業の計画に当たっていく。平成28年度に実施して好評だったラジオ体操など健康志向の事業についても、単発で終わらず、継続できるよう努力していく。					解決・改善の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	46.88点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	8.28点 /10点	7.34点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針9地域の歴史・文化を守り育むまち			基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課
	基本計画	33_文化財の保護と活用			担当及び K P I ②担当課	
目的	先人たちの遺した数多くの貴重な文化財を後世に伝えるとともに、生まれ育った郷土の歴史・文化財を知ることによって郷土愛を育む町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	文化財の保護・保存	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	進捗平均
	取組内容	開発に伴う試掘や事務処理などは遅滞なく着実に実施できた。また、県の補助金を活用して中野沼の水生动植物調査を十数年ぶりに実施することができた。				66.7
	(2)	文化財の活用と啓発	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	指定文化財展を実施すると共に、「外来魚駆除大作戦」を町民など幅広い個人・団体と協力して実施した。				50%
	(3)	文化財保護推進体制の整備	生涯学習課	一部取り組んでいる	50	
	取組内容	専門職員の配置は実現できなかった。中野沼パトロールに参加するボランティアを募集し、多くの町民等の協力で年間を通じて実施することができた。				33.33
	(4)					
	取組内容					33.33
	(5)					
取組内容					33.33	
(6)						点数
取組内容					33.33	
(7)						点数
取組内容					33.33	
(7)						点数
目 標 ① (D)	KPI	指定文化財展来場者数				達成率
	H32	550.0		単位	人	69.0%
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28	510.0	人	352.0	人	69.0%
	H29	520.0	人		人	#N/A
	H30	530.0	人		人	#N/A
	H31	540.0	人		人	#N/A
H32	550.0	人		人	#N/A	
						20.71
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28					#N/A
	H29					#N/A
	H30					#N/A
	H31					#N/A
H32					#N/A	
						—
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】指定文化財自体は毎年大きく変更になることはないため、より町民の関心を引き、展示会に足を運んでもらうための工夫が求められる。特集展示や記念講演会など、新鮮で学習意欲を刺激するようなテーマの設定が課題である。 【KPI②】					課題の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】そのときそのときの世間の話題や注目を集めるテーマを幅広く情報収集し、研究していく。また、展示期間の延長を検討すると共に、PRの仕方なども工夫していく。 【KPI②】					解決・改善の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	33.33点 /50点	20.71点 /30点	— 一点	7.81点 /10点	7.50点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり					
	基本方針	基本方針9地域の歴史・文化を守り育むまち			基本計画 担当及び	KPI①担当課 生涯学習課	
	基本計画	34.芸術文化の振興			KPI②担当課	生涯学習課	
目的	芸術文化活動を通じて、町民同士や他市町村の住民との間で共感と交流を広げ、心豊かで文化の薫り高いまちづくりを進めていく。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	芸術・文化活動の推進		担当課	取組状況	進捗	
	取組内容	各社会教育施設においてこれまで以上に様々なコンサートなどの事業を積極的に展開し、多くの来場者を得た。			生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100
	(2)	文化活動の拠点となる施設の建設及び活用		生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	
	取組内容	中央公民館の設計完了を踏まえて、入札を執行し、工事に着手した。工期内の完成を目指して、着実な事務執行と管理監督を行ってきた。					
	(3)	新たな文化創造への取組		生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	取組内容	中央公民館開館準備事業を展開し、音楽・ダンス・演劇の各部門において新たな担い手の育成を図った結果、町民吹奏楽団の発足など大きな成果を得ることができた。また、全ての小中学校への講師の派遣、幼稚園・保育園へのアウトリーチを展開し、次世代の人材育成を進めた。					
	(4)						
	取組内容						
	(5)						
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	中央公民館ホールの利用者数				<small>開館がH30のため、準備事業に取組んでいる場合指標H29までを1人とする</small> (人)	達成率
	H32	20000.0		単位	人		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	1.0	人	1.0	人		100.0%
	H29	1.0	人		人		#N/A
	H30	10000.0	人		人		#N/A
	H31	18000.0	人		人		#N/A
H32	20000.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	芸術文化鑑賞・体験活動の参加者数				(人)	達成率
	H32	10000.0		単位	人		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	7200.0	人	8580.0	人		100.0%
	H29	7900.0	人		人		#N/A
	H30	8600.0	人		人		#N/A
	H31	9300.0	人		人		#N/A
H32	10000.0	人		人	#N/A		
分 析 (C)	CHECK 目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					策定委員会評価欄	
	<small>【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】次年度の中央公民館開館を見据え、これまでの文化活動の担い手を支援することはもちろんだが、新施設が真に町民全体の利益につながるような事業展開が求められることから、新たな分野、新たな担い手の育成に特別の努力を払う必要がある。事務局には個々の芸術分野における専門的なスキルがないため、多くの町民や専門家の参画と協力が不可欠であった。</small>					課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION 来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					策定委員会評価欄	
	<small>【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】平成28年度は予想を超える多くの町民の参加を得て、大きな成果が得られたと評価しているが、来年度以降もこの流れを途切れさせることなく、さらに幅広い町民の参加とレベルアップを図っていく。</small>					解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	45.83点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	8.28点 /10点	7.03点 /10点	91.14点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針10共生社会を実現するまち		基本計画 K P I ①担当課	企画課	
	基本計画	35.多文化共生・国際化の推進		担当及び	K P I ②担当課	
目的	国際社会のなかで互いの文化を理解し合える広い視野をもった人材を育成できる環境を整える。また、外国籍住民が安心して暮らせる環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	多言語等による情報提供の充実	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	65.0
	取組内容	多言語翻訳に対応した町ホームページから申請やイベント情報などの町行政情報を発信した。また国や県からの防災情報を始めとする行政情報を公共施設に備え情報提供に努めた。				
	(2)	防災及び災害時への対策	安全安心課	一部取り組んでいる	50	×係数
	取組内容	町ホームページの多言語化により、情報発信に努めている				
	(3)	保健・医療に関する支援	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%
	取組内容	保健・医療制度は外国籍住民にとって理解が難しい場合が多いため、乳幼児健診のお知らせ通知を多言語にしたり、予防接種の翻訳をダウンロードするなど、多言語による情報提供により、制度や事業の周知を図りました。				
	(4)	人権啓発活動の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	人権問題の多様化・複雑化をはじめ、社会経済情勢等の変化に伴い新たな人権問題も生じている中、人権啓発推進事業として、お互いの人権が尊重される社会の実現に向け、人権の大切さを正しく理解し認識を一層深め、考えるきっかけとなるよう地域住民の人権意識の普及高揚を図ることを目的に人権啓発活動講演会を開催した。				
(5)	交流機会の充実と多文化共生意識の向上	総務課(学教・生涯)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	32.50	
取組内容	外国籍住民の転入又は町内転居時に区長の連絡先等を紹介することで外国籍住民の自治会加入の促進を、中学校の英語教師を週に1回ずつ各小学校に派遣して英語の授業を実施することで英語教育の推進を、町内の社会教育施設において他国の料理や語学の講座を行うことで他国の文化への理解の促進を図った。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	国際交流の推進の満足度				達成率
	H32	30.0		単位	%	66.7%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	30.0	%	20.0	%	30
	H29	30.0	%		%	点数
	H30	30.0	%		%	#N/A
	H31	30.0	%		%	#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A	
						20.00
目 標 ② (D)	KPI	国際交流の推進の満足度				達成率
	H32			単位		—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28				#N/A	—
	H29				#N/A	点数
	H30				#N/A	—
	H31				#N/A	—
H32				#N/A	—	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】平成28年度は多様な文化に対する理解を促進すべく、多国籍(中国・韓国)の料理教室を開催したが、参加者30名全員が日本人であり、文化への理解度は推進されたが交流の機会創出にはいたらなかった。 また、現在国際情勢が不安定なため海外研修や留学等の事業推進は難しい。 【KPI②】					課題の捉え方
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】国際交流機会の創出にむけ、町ホームページでイベント情報など行政情報を多言語で発信し、内容の充実も図る。 現在国際情勢が不安定なため海外研修や留学等の事業推進は難しいが、外国人の受け入れを推進するなど、国内でのグローバル教育の推進を優先して検討していく。 【KPI②】					解決・改善の捉え方
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	32.50点 /50点	20.00点 /30点	— 一点	6.25点 /10点	6.25点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針10共生社会を実現するまち		基本計画 KPI①担当課	住民課	
	基本計画	36_人権の尊重・男女共同参画社会の推進		担当及び	KPI②担当課	
目的	すべての町民が一人ひとりの人権を尊重した考えと行動をとることができる社会を実現する。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	計画的な事業推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	80.0
	取組内容	すべての町民が一人ひとりの人権を尊重した考え・行動をとることができる社会実現をめざし、各種の人権教育・啓発を推進する事を趣旨に「邑楽町人権教育・啓発の推進に関する基本計画」を策定し、平成28年度において、第3回目の邑楽町人権教育・啓発の推進に関する基本計画推進懇談会を開催し、基本計画策定後の推進状況等について検証を行った。				
	(2)	人権教育の推進	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数
	取組内容	人権教育推進協議会や集会所事業運営員会を定期的に開催し、事業の推進を図った。人権啓発作品の募集と啓発への活用を行った。また、平成28年度は、新たに町独自で指導者向け研修会を2回開催した。				
	(3)	人権啓発の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	人権問題・同和問題については、互いに正しく理解、認識することが最も重要であるが、人権問題の多様化・複雑化をはじめ、社会経済情勢等の変化に伴い新たな人権問題も生じている。人権啓発推進事業として、お互いの人権が尊重される社会の実現に向け、人権の大切さを正しく理解し認識を一層深め、考えるきっかけとなるよう地域住民の人権意識の普及高揚を図ることを目的に人権啓発活動講演会を開催した。				
	(4)	相談・支援業務の充実	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	弁護士による定例の法律相談については相談時間などの実施方法を検討しながら月1回実施し、群馬弁護士会による無料法律相談を10月に1回実施した。人権相談・行政相談については人権相談員3名、行政相談員1名を配置し幅広い相談内容に適切に対応できるよう月1回実施した。				
	(5)	関係機関との連携	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	40.00
取組内容	国や県との連携そして東毛地域人権啓発ネットワーク協議会を通じて市町村間の連携を図った。また他の相談事業について関係機関と綿密な連携を図りながら相談体制の強化に努めた。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	人権啓発講演会の参加者数				達成率
	H32	200.0		単位	人	84.0%
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28	200.0	人	168.0	人	84.0%
	H29	200.0	人		人	#N/A
	H30	200.0	人		人	#N/A
	H31	200.0	人		人	#N/A
H32	200.0	人		人	#N/A	
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標		成果	達成率	×係数
	H28					#N/A
	H29					#N/A
	H30					#N/A
	H31					#N/A
H32					#N/A	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。					課題の捉え方
	【KPI①】広報紙やチラシによる広報活動を実施し、町民に広く呼びかけをして168名の参加者を得たが、講演の内容よりも講演者の知名度によって参加者の人数が増える傾向にあるが、知名度が上がると当然講師の謝金も多額になるので、予算との兼ね合いが必要となる。また、会場のキャパの関係で役場大会議室や現公民館のホールにおいても200名までしか入場できない状況である。 【KPI②】					点数
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方
	【KPI①】広報紙やチラシの他、各種団体に対して案内を配布しより多くの町民に周知できるよう改善したい。町制施行に合わせ冠事業として実施した中央公民館ホールでの開催を計画し、より多くの町民に講演会に参加する機会を与えたい。 【KPI②】					点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	40.00点 /50点	25.20点 /30点	— 一点	6.72点 /10点	6.25点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち		基本計画 KPI①担当課	総務課	
	基本計画	37 地域コミュニティ活動の推進		担当及び	KPI②担当課	
目的	町民が地域と触れ合って、交流活動が活発化し、お互いが助け合う住みよい地域社会を実現する。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	行政区活動への支援	総務課	取組状況 概ね計画調書通り取り組んでいる	進捗 75	進捗平均 75.0
	取組内容	各区長及び住民からの行政区活動についての相談等に助言をするとともに、各行政区の活動状況等について情報共有を図るために、区長を通してアンケートを実施し、その結果を全区長に提供した。				
	(2)	地域コミュニティ活動の支援	総務課(企画)	一部取り組んでいる	50	×係数
	取組内容	区長会等において、地域コミュニティ活動に役立つ後援会及びふれあいサロンで実施可能な事業等の紹介を行った。				
	(3)	地域集会施設の整備推進	総務課(企画)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	一般財団法人自治総合センター等が実施する施設及び備品整備に関する助成金を各区長に情報提供するとともに、各行政区から要望があった際にこれらの助成金又は邑楽町地域集会施設建設事業費補助金のうち要望に合った制度を紹介し、及びその申請書類の作成等について助言・指導を行った。				
	(4)	町民コミュニティ活動の推進	商工振興課(生涯)	計画調書通り取り組んでいる	100	点数
	取組内容	おうら中央公園周辺において、おうら中央多目的広場を活用したイベントを開催するとともに、建設中の中央公民館での活動を醸成するための様々な事業を企画して、町民が主体的にコミュニティ活動に取り組みやすい環境を創出するよう努めた。				
	(5)					37.50
取組内容						
(6)					37.50	
取組内容						
(7)					37.50	
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	地域集会施設建設事業補助金取組率				達成率 100.0% ×係数 30 点数 30.00
	H32	100.0		単位	%	
	年度	指標		成果	達成率	
	H28	60.0	%	67.6	100.0%	
	H29	70.0	%		#N/A	
	H30	80.0	%		#N/A	
	H31	90.0	%		#N/A	
H32	100.0	%		#N/A		
目 標 ② (D)	KPI					達成率 — ×係数 — 点数 —
	H32			単位		
	年度	指標		成果	達成率	
	H28				#N/A	
	H29				#N/A	
	H30				#N/A	
	H31				#N/A	
H32				#N/A		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】地域集会施設建設事業費補助金よりも補助率の高い他団体からの助成金もあることから、適切な制度を選択してもらうために、補助を希望する行政区から要望の聞き取りを詳細に行う必要があった。 【KPI②】				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】今後も詳細な聞き取りを行い、適切な補助金制度を選択してもらうための助言を行う。 【KPI②】				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 80.94点 /100点
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	6.25点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち			基本計画 K P I ①担当課	企画課	
	基本計画	38_情報共有と町民参画の推進			担当及び K P I ②担当課	企画課	
目的	効果的な広報・広聴活動により、町民と行政が情報を共有し町政への参画機会の充実と町民の声が反映される町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	広報・広聴活動の充実	企画課	一部取り組んでいる	50	50.0	
	取組内容		広報おうちの誌面の充実やホームページの随時更新、おうちお知らせメールの配信、くらしのカレンダーの発行などの取組みはできたが、SNSに関しては調査研究にとどまった。				
	(2)	町の魅力の発信とイメージ向上	企画課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容		新聞社の企画により若手の白菜農家を紙面広告に掲載できた。その他の観光、子育て支援などに係る情報発信については、広報誌と同様な情報をホームページに掲載したが、総合的な情報発信とまではいかなかった。				
	(3)	町政への参画の充実	企画課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容		パブリックコメント手続制度の運用を開始し、5つの案件を取り扱った。ホームページ等で意見募集を行い、意見のあった2件に対して実施機関の考え方を公表した。				
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					25.00		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)					25.00		
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	広報・広聴に寄せられる意見への対応率				達成率	
	H32	100.0		単位	%	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	100.0	%	100.0	%	100.0%	
	H29	100.0	%		%	#N/A	
	H30	100.0	%		%	#N/A	
	H31	100.0	%		%	#N/A	
H32	100.0	%		%	#N/A		
						15.00	
目 標 ② (D)	KPI	おうちお知らせメールの登録件数				達成率	
	H32	3200.0		単位	件	99.3%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	3000.0	件	2980.0	件	99.3%	
	H29	3050.0	件		件	#N/A	
	H30	3100.0	件		件	#N/A	
	H31	3150.0	件		件	#N/A	
H32	3200.0	件		件	#N/A		
						14.90	
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】①意見に対して速やかに回答できるよう心がけた。 【KPI②】②お知らせメールの登録に関する情報提供を広く行うことができなかった。					課題の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 2 B7.5点 7 C5点 7 D2.5点 0 E0点 0	6.72	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】①引き続き速やかな回答を心がけ、さらには関係各課との連絡体制も強化したい。 【KPI②】②広報誌やホームページなどでおうちお知らせメールの登録についてあらためて周知したい。					解決・改善の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 9 C5点 6 D2.5点 0 E0点 0	6.72	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	25.00点 /50点	15.00点 /15点	14.90点 /15点	6.72点 /10点	6.72点 /10点	68.34点 /100点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち		基本計画 K P I ①担当課	企画課	
	基本計画	39.協働のまちづくりの推進		担当及び K P I ②担当課	企画課	
目的	町民参加の制度や機会を充実させるとともに、協働による町民の自主的なまちづくり活動を推進する町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	まちづくりの人材育成	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	81.3
	取組内容	芸術文化によるまちづくりをテーマに据えた平田オリザ講演会を開催し、180名の参加者を得た。また、公民館では社会教育や公民館を核としたまちづくりをテーマにコミュニティ・カレッジを2回開催した。このほか、町民等による中央公民館開館準備事業実行委員会を結成し、町民が企画運営など町事業に主体的に関わる組織作りを進めた。				
	(2)	協働のまちづくり活動の推進	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	× 係数
	取組内容	H28年度は申請団体が6件(昨年度から1件増加)となったが、1件が事業中止となった。その他の事業は完了し、様々な分野で協働事業が図られ、町民との協働のまちづくりの醸成につながった。				
	(3)	情報の公開と地域課題の共有化	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	町広報紙・ホームページ・お知らせメール等で、行政情報を分かりやすく発信し、情報公開及び情報共有に努めた。また、地域課題解決にむけて、住民・住民団体と話し合い情報共有をするとともに、協働への環境形成に努めた。				
	(4)	事業の透明性と評価・改善	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	協働のまちづくり活動団体の取組実績を町ホームページで公表し、地域課題や行政課題への取組・効果等について情報共有し、事業改善・拡充に努めた。				
	(5)					40.63
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	まちづくりへ参加希望の町民の割合				達成率
	H32	30.0		単位	%	53.3%
	年度	指標	成果	達成率		× 係数
	H28	30.0	%	16.0	%	15
	H29	30.0	%		%	点数
	H30	30.0	%		%	8.00
	H31	30.0	%		%	
H32	30.0	%		%		
		アンケート未実施のため前回実績を記載(H28)				
目 標 ② (D)	KPI	協働のまちづくり実施事業数				達成率
	H32	10.0		単位	件	83.3%
	年度	指標	成果	達成率		× 係数
	H28	6.0	件	5.0	件	15
	H29	6.0	件		件	点数
	H30	7.0	件		件	12.50
	H31	8.0	件		件	
H32	10.0	件		件		
		FALSE				
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】①町全体として町民を巻き込んだ「まちづくり」が行えていない。 【KPI②】②申請期日直前に申請した団体について、具体的事業内容の相談や担当課と調整する時間が著しく少なくなってしまう、情報共有の乏しさが垣間見えた。				課題の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 7 C5点 D2.5点 1 E0点 0	7.50
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】①町民がまちづくりについて考える機会の提供やHP・広報紙などを活用し郷土愛意識の醸成を図る。 【KPI②】②申請相談時に担当課となりうる課も含めて申請予定団体と協議を行うなど、事業の明確化を図った上で申請をするような流れを構築する。 また、具体的課題を行政が提示し、その課題を町民団体と共に解決していくような「行政提案型協働のまちづくり事業」など、具体的事業計画の作成を行政が担い町民団体が実施主体として行っていく事業も研究していく。				解決・改善の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.50
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	40.63点 /50点	8.00点 /15点	12.50点 /15点	7.50点 /10点	7.50点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち			基本計画 KPI ①担当課	総務課
	基本計画	40_情報通信技術(ICT)の推進			担当及び KPI ②担当課	
目的	ICTを活用し、迅速で効率的な事務執行を図るとともに、より質の高い行政サービスを提供する町とする。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	行政サービスの近代化・効率化	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50.0
	取組内容	国が進めているマイナンバー制度を利用した、子育てワンストップサービスや、情報連携の平成29年度運用開始に向けて、関係各課と準備を進めた。				
	(2)	行政事務の近代化・効率化	企画課	あまり取り組めていない	25	×係数
	取組内容	情報系システムのクラウド化に係る調査研究を行った。				
	(3)	情報セキュリティ体制の強化	企画課	一部取り組んでいる	50	50%
	取組内容	セキュリティ強化のため、ファイルの暗号化システムを導入したことにより、外部との通信による情報漏えいの危険性の低減を図れた。				
	(4)	情報教育の推進	学校教育課(生涯)	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	平成31年度の小中学校コンピュータ教室の機器入れ替えに向けたスケジュールを検討した。				
(5)					25.00	
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	町HPを活用した電子申請数				達成率
	H32	60.0		単位	件	53.3%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	30.0	件	16.0	件	53.3%
	H29	35.0	件		件	#N/A
	H30	40.0	件		件	#N/A
	H31	50.0	件		件	#N/A
H32	60.0	件		件	#N/A	
						16.00
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					#N/A
	H29					#N/A
	H30					#N/A
	H31					#N/A
H32					#N/A	
						—
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】平成15年度から電子入札システム導入し、一つの案件で、すべての指名業者が電子入札に実績がある事を条件に、電子入札を執行してきた。つまり、指名した業者の中に、電子入札に不慣れな業者がいた場合、紙入札としている。邑楽町で指名する業者は、毎年同様な業者で、紙入札業者は常に紙入札となり、なかなか電子入札への移行にならない。 【KPI②】					課題の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 8 C 5点 6 D2.5点 2 E 0点 0
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】電子入札で対応する事がなじまないもの以外は、原則電子入札にて執行する。不慣れな業者に、電子入札を可能とする環境整備を促し、電子入札へ段階的に移行する。 【KPI②】					解決・改善の捉え方 A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 9 C 5点 5 D2.5点 2 E 0点 0
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	25.00点 /50点	16.00点 /30点	— 一点	5.94点 /10点	6.09点 /10点	

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち			基本計画 K P I ①担当課	総務課	
	基本計画	41 効率的・効果的な行政運営の推進			担当及び	K P I ②担当課	
目的	時代に適応した組織体制の構築と職員の資質向上により「組織力」を高めるとともに、施設の適正な管理や事業の選択と集中による効果的かつ効果的な行政運営を実現する。						
P D C A (P D)	PLAN			DO			
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	
	(1)	効率・効果的な行政運営の確立		住民課(全課)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	取組内容	窓口事務では、転入や転出、結婚や出生などの際に、複数の手続きが一か所でも集中して行えるようワンストップ化に取り組みました。また、申請時の負担軽減を図るため、申請書の見直しを行った。				70.0	
	(2)	機能的な組織の構築と職員の資質向上		総務課(企画)	一部取り組んでいる	50	
	取組内容	県や町村会が主催する研修会へ職員を派遣したり、町独自で接遇研修などを実施して職員の資質向上を図った。また、各所属長から職場の問題点等を聞き改善に努めた。				×係数	
	(3)	計画的な事業の執行と行政評価の推進		企画課	計画調書通り取り組んでいる	100	
	取組内容	行政評価先進自治体及び同規模自治体の行政評価事業に対し調査研究を行った。また、国の補助事業を活用した3つの地方創生先行型事業に対し、産業団体(JA・邑楽町商工会)、教育機関(邑楽町校長会会長)、金融機関(群馬銀行)、労働団体(カルソニックカンセイ労組群馬分会)及び学識経験者(3団体3名)に外部検証を依頼し、外部からの評価及び意見を頂き、PDCAサイクルの構築に寄与した。				50%	
	(4)	公共施設の適正な管理		総務課	一部取り組んでいる	50	
	取組内容	公共施設等総合管理計画を策定し、長期的な維持管理・更新におけるコスト削減の検討を行った。個別の施設計画の策定までには至らなかった。				点数	
(5)	民間活力の活用		企画課(全課)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		
取組内容	PPP/PFIを中心に先進自治体の調査研究を行った。また、広告入り公用封筒の作成及び無償提供に関する協定書を(株)郵宣協会と締結し、これまで公費負担していた公用封筒を無償で取得することができた。				35.00		
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	職員研修参加者数				達成率	
	H32	580.0		単位	人	32.6%	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28	530.0	人	173.0	人	32.6%	
	H29	540.0	人		人	#N/A	
	H30	550.0	人		人	#N/A	
	H31	560.0	人		人	#N/A	
H32	580.0	人		人	#N/A		
					9.79		
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32			単位		—	
	年度	指標		成果	達成率	×係数	
	H28					#N/A	
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
					—		
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄	
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】日常業務に追われ、研修に参加したくても参加出来ない職員が見受けられた。研修内容に関係する職場については、受講するように指導する必要がある。 【KPI②】					課題の捉え方	点数
						A~Eの5段階評価 A10点 2 B7.5点 8 C 5点 5 D2.5点 1 E 0点 0	6.72
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】研修内容に関係する職場については、受講するように指導したり、町独自の研修も行き出席しやすいように工夫する。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数
						A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 6 C 5点 7 D2.5点 2 E 0点 0	5.94
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	35.00点 /50点	9.79点 /30点	— 一点	6.72点 /10点	5.94点 /10点	≒	57.45点 /100点

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり						
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち			基本計画 KPI①担当課	税務課		
	基本計画	42 財政運営の健全性の確保			担当及び	KPI②担当課		
目的	社会経済情勢の変化や本町の実情に対応し、中長期的な展望に立った健全で計画的な財政運営を行う町とする。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO					
	(1)	計画的な財政運営	総務課	取組状況	あまり取り組めていない	進捗	25	進捗平均
	取組内容	限られた財源の中で予算編成方法などの見直しを行い、担当者による重点的配分を検討した。					50.0	
	(2)	財源(歳入)の確保	税務課(総務・企画)	取組状況	概ね計画調書通り取り組んでいる	進捗	75	×係数
	取組内容	町民の納税意識の高揚を図り、課税客体の的確な把握と課税、収納率向上に努める。また、滞納対策を強化する。					50%	
	(3)	公有財産の適正管理	総務課(会計)	取組状況	一部取り組んでいる	進捗	50	50%
	取組内容	売買予定地の不動産鑑定を行った。公有財産の洗出しを行った。						
	(4)	経費の削減と使用料の適正化	総務課	取組状況	一部取り組んでいる	進捗	50	点数
	取組内容	補助金審査委員会において、新規補助金の審査及び既存補助金の改正・廃止について検討を行った。						
	(5)							25.00
取組内容								
(6)							25.00	
取組内容								
(7)							25.00	
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	収納率					達成率	
	H32	95.0		単位	%		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	91.0	%	91.1	%		100.0%	
	H29	92.0	%		%		#N/A	
	H30	93.0	%		%		#N/A	
	H31	94.0	%		%		#N/A	
H32	95.0	%		%	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI						達成率	
	H32			単位			—	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28						#N/A	
	H29						#N/A	
	H30						#N/A	
	H31						#N/A	
H32					#N/A			
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】・現年度分の滞納圧縮に向けた効率的な収納対策の取り組みを検討する。 ・滞納繰越分及び高額滞納案件の処理の促進を図る。 ・現年度分と滞納繰越分のバランスのとれた徴収対策の取り組みを検討する。 【KPI②】					課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】・個人住民税の特別徴収一斉指定及び口座振替の推奨など納税者の利便性を確保し収納率の向上を図る。 ・長期滞納者や高額滞納者へは納税の理解促進を図るとともに、「群馬県東部地区不動産合同公売」などを活用し適切な滞納処分を行う。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	25.00点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	6.56点 /10点	6.72点 /10点	68.28点 /100点		

平成28年度 総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり																												
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち			基本計画 KPI①担当課	企画課																								
	基本計画	43 広域行政の推進			担当及び KPI②担当課																									
目的	広域化する町民ニーズに対して、町域を越えた行政サービスの向上と、課題解決に向けた広域的視点に立った体制を整える。																													
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO																											
	(1)	事務組合の推進と強化	担当課	取組状況	進捗	進捗平均																								
	取組内容	ごみ処理の広域化を推進するため太田市外三町広域清掃組合で可燃ごみの新焼却施設建設の協議を行う。			75	75.0																								
	(2)	広域協議会などによる連携	企画課	計画調書通り取り組んでいる	100		×係数																							
	取組内容	両毛地域への集客・交流を図り一体的な都市圏整備の気運醸成を図るため「両毛グルメシールラリー(参加店舗を巡ってご当地シールをもらい、その枚数によって豪華賞品に応募できるイベント)」を実施し、多くの交流人口を生み出した。※応募者数 1883人(前年比+1350人)※邑楽町シール発行枚数1437枚(構成自治体中1位)																												
	(3)	新たな行政課題への対応	企画課(総務)	一部取り組んでいる	50	50%																								
	取組内容	集客力のあるジョイフルホンダにおいて、邑楽郡合同で各町の特産物を販売する「ふるさと物産展」を開催し町PRを行った。また、来場者は県外者も多いため各施策のパンフレットを同時に配布するなど、移住定住の相談のきっかけづくりを行った。																												
	(4)					点数																								
	取組内容					37.50																								
	(5)																													
取組内容																														
(6)																														
取組内容																														
(7)																														
取組内容																														
目 標 ① (D)	KPI	両毛地域内の施設を他市町民が利用した割合				<p>集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>4.0</td><td>3.2</td><td>80.0%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>4.3</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H30</td><td>4.5</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>4.8</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>5.0</td><td></td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	4.0	3.2	80.0%	H29	4.3		#N/A	H30	4.5		#N/A	H31	4.8		#N/A	H32	5.0		#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	4.0	3.2	80.0%																										
	H29	4.3		#N/A																										
	H30	4.5		#N/A																										
	H31	4.8		#N/A																										
H32	5.0		#N/A																											
H32	5.0	単位	%	達成率																										
年度	指標	成果	達成率																											
H28	4.0	%	3.2	%																										
H29	4.3	%		%																										
H30	4.5	%		%																										
H31	4.8	%		%																										
H32	5.0	%		%																										
目 標 ② (D)	KPI					<p>FALSE</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td></td><td></td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>H29</td><td></td><td></td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>H30</td><td></td><td></td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>H31</td><td></td><td></td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>H32</td><td></td><td></td><td>0.0%</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28			0.0%	H29			0.0%	H30			0.0%	H31			0.0%	H32			0.0%
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28			0.0%																										
	H29			0.0%																										
	H30			0.0%																										
	H31			0.0%																										
H32			0.0%																											
H32		単位		達成率																										
年度	指標	成果	達成率																											
H28			#N/A																											
H29			#N/A																											
H30			#N/A																											
H31			#N/A																											
H32			#N/A																											
分 析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄																								
	目標①または目標②を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。 【KPI①】両毛広域圏内の公共施設が他市町住民が相互利用できることの認知度が低い。 【KPI②】					課題の捉え方	点数																							
改 善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄																								
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】町ホームページや広報紙で相互利用に対し町民に周知をしていく。 また、両毛広域圏でもホームページを作成しているため、町ホームページでリンクを貼り、認知度の充実を図る。 【KPI②】					解決・改善の捉え方	点数																							
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)																								
	37.50点 /50点	24.00点 /30点	— 一点	6.88点 /10点	6.56点 /10点	74.94点 /100点																								